

ILAC (市ヶ谷基礎) 科目カリキュラム・マップ (2024年4月1日版)

ディプロマ・ポリシー (学位授与方針)

I. 人文科学分野
文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。

II. 社会科学分野
1. 社会科学領域の学問の基礎にある、思想、方法、理論を多面的に学ぶことができる。
2. 人間とかわる歴史、文化、社会、生活の課題に接近する方法、スキルを習得する。
3. 専門領域へ展開する基礎力である、ものの見方・考え方、探求の方法、表現力を養う。

III. 自然科学分野
自然科学系の I L A C 科目 (基礎科目)・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。

IV. 情報学分野
情報を適切選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。

V. 英語分野
英語系科目 (I L A C 科目 (基礎科目)・総合科目) の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。
1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈のなかで相対化する能力
2. 多様なテーマの英語資料を理解し、批判的に分析する能力
3. 専門課程での研究資料および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能、継続的学習態度

VI. 諸 (外国) 語分野
英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。

VII. 実践的分野
1. 身体活動の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康の維持増進や自己管理に資する基礎的な知識や態度を涵養する。
2. 卒業後の社会において活躍する上で極めて重要であると考えられる、他者とのコミュニケーション、リーダーシップの発揮、問題解決などを可能とするための協調性、社会性など、就業力 (信頼関係構築力や共同行動力など) の育成につながる種々のスキルを獲得する。
3. スポーツ活動を実践することで、他者との親睦を深め、豊かで健康的な学生生活や社会生活を送る能力を獲得する。

カリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針)

幅広い深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC (市ヶ谷基礎) 科目をもって学部教育課程を構成する。
※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針) を参照のこと。
【参照先URL】 <http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinn/hoshin/mokuyou/gakubu>

カリキュラム (科目一覧)

科目名凡例 (履修対象学部)
●: 法・文・経済・国際文化・人間環境・キャリアデザイン
○: 法・文・経済・国際文化
◇: 法・文・経済
◇: 法・文・経済
◇: 法・文・経済
◇: 法・文・経済

科目名 (2017年度以降入学者) | ナンバリング (2017年度以降入学者) | 科目名 (2016年度以前入学者) | ナンバリング (2016年度以前入学者) | 到達目標概要 | 担当教員
◎: 成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○: 成果を上げるうえで関連する科目

科目名 (2017年度以降入学者)	ナンバリング (2017年度以降入学者)	科目名 (2016年度以前入学者)	ナンバリング (2016年度以前入学者)	到達目標概要	担当教員
基礎科目		基礎科目			
基礎ゼミⅠ	BSP100LA	基礎ゼミ-文献読解と発表のしかたⅠ	BSP100LA	レポートや論文を書く上で知っておくべき基礎的な事項を身につけること。読書と適切な読書法を理解し、適切な文章が書けるようになること。詳しく読みやすい文章が書けるようになること。	◎
基礎ゼミⅡ	BSP100LA	基礎ゼミ-文献読解と発表のしかたⅡ	BSP100LA	同上	◎
情報処理演習Ⅰ	PRI100LA	情報処理演習Ⅰ	PRI100LA	Webブラウザ、サーチエンジン、電子メール、ネットワークについて、しくみを知ることができ、インターネットの活用、検索、投稿、表示の作成、編集などの機能を理解し利用できることになり、資料集ソフトExcelの、文字・数字・式の入力方法、多くの関数、簿記から活用できるグラフ作成法、データベース機能、印刷、集計、近似計算などの機能を理解し活用できるようになります。プレゼンテーションソフトPowerPointを利用して発表ができるようになります。	◎
情報リテラシーⅠ	PRI100LA	情報リテラシーⅠ	PRI100LA	コンピュータを特定のハードウェア・ソフトウェアに依存しない抽象化されたモデルとして理解し、情報処理の概念と応用技術の仕組みを習得し、ネットワーク社会における倫理観を身につける。	◎
情報リテラシーⅡ	PRI100LA	情報リテラシーⅡ	PRI100LA	情報のタイプに応じて様々な情報の表現形式 (情報メディア) が存在する事を理解する。また、その上で文章作成、表計算、プレゼンテーションを用いた複合的な情報の受信、発信技術を身につける。	◎
大学を知ろう <法政学>への招待	IDN100LA	大学を知ろう <法政学>への招待	IDN100LA	・法政大学の歴史と現在を、日本近現代史や世界史の流れと照らして理解する。 ・歴史のなかで培われてきた法政大学らしさ (法政大学重宝に凝縮されている) を考え、それを自分の将来を構想する糧とする。	◎
日本古典文学A	LIT100LA	文学Ⅰ	LIT100LA	神代文字の成立と歴史を考察する。神代文字の成立と歴史を考察し、その成立と歴史を考察する。また、その成立と歴史を考察する。また、その成立と歴史を考察する。また、その成立と歴史を考察する。	◎
日本古典文学B	LIT100LA	文学Ⅱ	LIT100LA	日本文学史の概観と、その成立と歴史を考察する。また、その成立と歴史を考察する。また、その成立と歴史を考察する。また、その成立と歴史を考察する。	◎
日本近・現代文学A	LIT100LA	文学Ⅰ	LIT100LA	戦後の日本文学史の概観と、その成立と歴史を考察する。また、その成立と歴史を考察する。また、その成立と歴史を考察する。また、その成立と歴史を考察する。	◎
日本近・現代文学B	LIT100LA	文学Ⅱ	LIT100LA	同上	◎
日本文学A	LIT100LA	文学Ⅰ	LIT100LA	日本文学史の概観と、その成立と歴史を考察する。また、その成立と歴史を考察する。また、その成立と歴史を考察する。また、その成立と歴史を考察する。	◎
日本文学B	LIT100LA	文学Ⅱ	LIT100LA	同上	◎
外国文学A	LIT100LA	文学Ⅰ	LIT100LA	・今日の視点から「変身」の意義を捉え直すこと。 ・「変身」というモチーフを手がかりに、各時代の思想的・文化的背景を理解すること。 ・異文化理解能力を高める。	◎
外国文学B	LIT100LA	文学Ⅱ	LIT100LA	・文学の題材と形式の関係を知る。こと。 ・「変身」というモチーフを手がかりに、各時代の思想的・文化的背景を理解すること。 ・異文化理解能力を高める。	◎
文章論	BSP100LA	文章論Ⅰ	BSP100LA	平易な短文によって段落をつくる。さらに段落をうまく連続させることで、わかりやすい実用文を構成することができる。文章とは「わかりやすく書くもの」という認識を深める。	○
言語学A	LNG100LA	言語学Ⅰ*	LNG100LA	言語そのものに関心を持ってもらうこと。また、言語学の知識が実際に外国語の学習に役立つこと、ということを実感してもらうことがこの授業の目標です。	◎
言語学B	LNG100LA	言語学Ⅱ*	LNG100LA	「言語学」の枠組みと思考法を身につけること。	◎
哲学Ⅰ	PHI100LA	哲学Ⅰ	PHI100LA	常識批判の方法としての懐疑を、主要な近現代哲学の基本問題を学習することを通して深めることができます。	◎
哲学Ⅱ	PHI100LA	哲学Ⅱ	PHI100LA	表外で一面的な五音中心の段階からトータルで自由な境地である絶対知へ到る道の必要を理解する。	◎
倫理学Ⅰ	PHI100LA	倫理学Ⅰ	PHI100LA	・倫理学における基本的な知識を習得する。 ・倫理学的問題に対する思考力・判断力を養う。	◎
倫理学Ⅱ	PHI100LA	倫理学Ⅱ	PHI100LA	同上	◎
論理学Ⅰ	PHI100LA	論理学Ⅰ	PHI100LA	《知識》正しい情報のための基礎的な知識を習得する。 《思考》論理的に正しい情報を探し、その信頼性を評価し、活用すること。 《行動》論理的に正しい情報に基づいて、適切な行動をとること。 ・論理的に正しい情報を探し、その信頼性を評価し、活用すること。 ・論理的に正しい情報に基づいて、適切な行動をとること。 ・論理的に正しい情報を探し、その信頼性を評価し、活用すること。	◎

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類																			
<p>幅広い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するための、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもつて学部の教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuhyo/gakubu</p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践力、自らの歴史と現状を認識し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学問に必要となる思考力、方法、理論を多角的に学ぶことができる。2.人間と社会の関わり、文化、社会、生活の諸相に接近する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え方の、探求の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）、総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）、総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を達成する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様な一時的な言語的知識を、目的別に分析する能力。3. 専門課程での研究言語および国際化としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 諸（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻科目分野 1. 専攻領域の基礎知識について理解を深め、生涯を通じて体系的・継続的に社会的な課題の解決策を構築する。2. 専門的な課題に対して言語的・概念的・実践的な知識を駆使して課題を解決する。3. 専攻領域の知識を応用して、社会や産業の発展に貢献する。4. 専攻領域の知識を応用して、社会や産業の発展に貢献する。5. 専攻領域の知識を応用して、社会や産業の発展に貢献する。</p>																			
カリキュラム（科目一覧）				学習目標の分類																			
<p>科目名凡例（履修対象学部）</p> <p>●：法・文・経済・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆：文・文・文・文・文・文 ◆：法・文・経済・国際文化 ◆：法・文・経済・国際文化 ○：法・文・経済・国際文化 ○：法・文・経済・国際文化 □：法・文・キャリアデザイン</p>				<p>◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目</p>																			
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要																			
社会学Ⅱ●	SOC100LA	社会学Ⅱ●	SOC100LA	同上																			
文化人類学●	QUA100LA	文化人類学Ⅰ●	QUA100LA	グローバル化の現在、文化人類学を学ぶ上で、人種・民族へのスタンスの取り方は最も基本的な課題である。日本においては日常あまり意識することのないこの問題を世界の事例を通して学び、視野を広げることを目指す。																			
社会思想Ⅰ●	SOS100LA	社会思想Ⅰ●	SOS100LA	本年度のこの「社会思想Ⅰ」では、一般的な社会思想家の考えではなく、社会思想（コミュニティ論）を主題として、近現代までの社会思想をたどります。代表的なコミュニティ論について理解を深め、人間に由来する、どのような、どのような社会を築いてきたかを理解し、コミュニティを築くことの意義について考察することによって社会の発展を促します。																			
社会思想Ⅱ●	SOS100LA	社会思想Ⅱ●	SOS100LA	本年度のこの「社会思想Ⅱ」では、2018年3月の東日本大震災以後に顕著化した、さまざまな社会的・政治的課題を取り上げ、そこに含まれる社会思想・社会思想の発展を扱います。たとえば、震災以後は、自主避難者に対する対応や、災害復興のあり方（「被災地復興」）、「どうやって被災地の復興を促すか」という課題が注目されています。このように、社会思想は社会を分析し、問題を解決し、社会を改善するための重要な役割を果たしていることが期待されています。																			
3群																							
教養数学A●	MAT100LA	教養数学A●	MAT100LA	整数の理論、代数系で用いられる基本的な考え方を理解し、演習問題を実際に解くことができる。																			
教養数学B●	MAT100LA	教養数学B●	MAT100LA	グラフ理論、組合せ数学で用いられる基本的な考え方を理解し、演習問題を実際に解くことができる。																			
基礎数学Ⅰ●	MAT100LA	基礎数学Ⅰ●	MAT100LA	数列の基本的性質を理解し、それらを用いて簡単な計算ができる。指数と対数の基本的な計算ができる。これらの知識をもとに、簡単な関数のグラフがかけられる。また、積分と微分計算科目「基礎数学Ⅱ」を履修する際に必要となる手法を身につけることができる。																			
基礎数学Ⅱ●	MAT100LA	基礎数学Ⅱ●	MAT100LA	基本的な関数を微分でき、与えられた関数の性質を調べることができる。具体的には、関数のグラフを微分を用いて正確に描くことができる。また、より進んだ微積分を扱う「発展数学Ⅰ」「Ⅱ」を履修する際に必要となる手法を身につけることができる。																			
入門物理学A●	PHY100LA	原子から宇宙までⅠ●	PHY100LA	・自然現象や我々の生活を支えている科学技術を理解するための基礎知識を身につける。 ・我々の身の回りで起こっている力や運動に關係した現象を支えている法則（ニュートンの法則）について理解し、その簡単な応用ができる。																			
入門物理学B●	PHY100LA	原子から宇宙までⅡ●	PHY100LA	・自然現象や我々の生活を支えている科学技術を理解するための基礎知識を身につける。 ・熱、光といった身の回りで日常的に起こっている現象を、巨視的（マクロ）、微視的（ミクロ）それぞれ立場から理解し、その背後にある基本的法則を理解する。																			
入門生物学A●	BI0100LA	生命科学Ⅰ●	BI0100LA	本授業の到達目標はつぎの通り。第一に、「生物学」という言葉に關する正確な理解を、教科書に關する正確な理解を、まず「生物学」は何かと、最初からある程度まで理解し、調べたい内容を自ら取り出す力や、調べたい内容を自ら取り出す力。第二に、自然科学の発展に對する過程で、論理的思考と批判的思考を身につける。第三に、自然科学の発展に對する過程で、論理的思考と批判的思考を身につける。第四に、自然科学と倫理の關係が如何なるものかについて、自然と倫理と倫理の關係が如何なるものかについて理解を深め、その背後にある基本的法則を理解する。																			
入門生物学B●	BI0100LA	生命科学Ⅱ●	BI0100LA	本授業の到達目標はつぎの通り。まず、「生物学」という言葉に關する正確な理解を、教科書に關する正確な理解を、まず「生物学」は何かと、最初からある程度まで理解し、調べたい内容を自ら取り出す力や、調べたい内容を自ら取り出す力。第二に、自然科学の発展に對する過程で、論理的思考と批判的思考を身につける。第三に、自然科学の発展に對する過程で、論理的思考と批判的思考を身につける。第四に、自然科学と倫理の關係が如何なるものかについて、自然と倫理と倫理の關係が如何なるものかについて理解を深め、その背後にある基本的法則を理解する。																			
入門化学A●	CHM100LA	物質と環境Ⅰ●	CHM100LA	現代文明は炭水素エネルギー消費のうえに成立している。しかしながら、一人当たりのエネルギー消費量の増加および地球全体の温暖化によって、現在のエネルギー資源である化石燃料は枯渇の危機に瀕している。物質と環境Ⅰでは、物質と環境Ⅰ（原子力発電）について理解することを目指す。																			
入門化学B●	CHM100LA	物質と環境Ⅱ●	CHM100LA	現代文明は、主に石油、天然ガスなどの化石燃料の消費に支えられている。この化石燃料の消費が多くなるにつれて、地球温暖化の要因となっている。化石燃料は我々の生活に不可欠なほとんどの化学物質の原料でもある。物質と環境Ⅱでは文明の礎である化石燃料について理解することを目指す。																			
サイエンス・ラボA●	NAS100LA	サイエンス・ラボA●	NAS100LA	自然科学への善手意識が払拭される。3つの分野の視点の違いを理解する。科学的なものの見方を理解する。																			
サイエンス・ラボB●	NAS100LA	サイエンス・ラボB●	NAS100LA	同上																			
天文学A●	ASR100LA	天文学Ⅰ■□	ASR100LA	この授業によって、現在までに知られている様々な天体の姿を理解することができる。																			
天文学B●	ASR100LA	天文学Ⅱ■□	ASR100LA	同上																			
科学論A●	SHS100LA	科学論A●	SHS100LA	到達目標は次の2点である： (1) 講義で取り上げた科学論、科学史、科学的思考に関する事項について、概論的にはあれ正確な説明ができる程度の知識を習得すること。 (2) その知識をベースに、これらの事項に関して自分なりの論述を作成できるようになること。																			
科学論B●	SHS100LA	科学論B●	SHS100LA	到達目標は次の2点である： (1) 講義で取り上げた科学論およびそれに關する歴史的事項について、概論的にはあれ正確な説明ができる程度の知識を習得すること。 (2) その知識をベースに、これらの事項に関して、自分なりの論述を作成できるようになること。																			
5群																							
スポーツ総合演習●	HSS100LA	スポーツ総合演習●	HSS100LA	・身体活動の意義や役割について様々な観点から理解を深める。 ・意欲や健康増進の生活や社会生活を営む上でスポーツ活動を利用する意義を理解する。 ・健康増進の観点から知識や経験を通じて、健康増進の意義や意義を深める。また、健康増進の観点から知識や経験を通じて、健康増進の意義や意義を深める。また、健康増進の観点から知識や経験を通じて、健康増進の意義や意義を深める。																			
スポーツ総合演習S●	HSS100LA	スポーツ総合演習●	HSS100LA	同上																			
リベラルアーツ科目																							
法政学の探究IA●	IDN200LA	法政学の探究A●	IDN100LA	「法政学」及び「法政学史」について自分なりの視点で語り、記述できるようになること。また、法政学を明瞭な存在としてではなく、動かされたものとして捉えられる柔軟な視野を養うことを目標とします。																			
法政学の探究IB●	IDN200LA	法政学の探究B●	IDN100LA	法政学はその創立者たちが若き法学者であり、その後の歴史においても学生たちの主体的な活動によって発展していった大学です。かつその法政学は、法的な取組に必要に応じて、法政学としての主体性、批判的な視野を醸成し、そして、多様性や「他者」に関与した精神を涵養することを目的とします。																			
情報処理演習ⅡV	PRI200LA	情報処理演習ⅡV	PRI100LA	天啓的ソフトウェアにおいて、レポートや論文の作成に必要な知識として、検索、編集、印刷、共有などの機能を理解する。また、検索、編集、印刷、共有などの機能を理解する。また、検索、編集、印刷、共有などの機能を理解する。また、検索、編集、印刷、共有などの機能を理解する。																			
1群																							

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類																							
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもつて学部の教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuhyo/gakubu</p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践知識・自校の歴史と現状を把握し、本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学問の基本的な思考方法、理論を多角的に学ぶことができる。人間と社会の関わり、文化、社会、生活の諸問題に探究する。スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え方の、探求の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様なテーマの英語資料を積極的に分析する能力。3. 専門課程での研究言語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 基礎科目分野 1. 専修科目の履修や修論について理解を深め、生涯を通じて体系的・継続的に社会的な課題の解決や社会参加に資する基礎的な知識や能力を涵養する。2. 卒業論文の執筆を通じて言語的・論理的な思考力や表現力などを高め、社会で求められるコミュニケーション力、リーディング力、プレゼンテーション力、交渉力などを身に付け、社会で求められるリーダーシップや問題解決能力を涵養すること。3. 卒業論文の執筆を通じて、社会や国際社会における課題の発見や解決に向けた探究心を涵養すること。4. 卒業論文の執筆を通じて、社会や国際社会における課題の発見や解決に向けた探究心を涵養すること。</p>																							
カリキュラム（科目一覧）				記号凡例 ◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目																							
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要																							
教養化学LE●	CHM200LA	—	—	薬の働きについての学習を通して、有機化合物の構造式を身辺なものとし、有機化合物の性質を左右する構造的特徴について理解することを目標とします。																							
ドイツの文化と社会IA●	ARSA200LA	ドイツの文化と社会Ⅰ*	ARSA200LA	ドイツの文化や社会についての知見を広げることができる。																						◎	
ドイツの文化と社会IB●	ARSA200LA	ドイツの文化と社会Ⅱ*	ARSA200LA	同上																						◎	
ドイツ語の世界IA●	ARSA200LA	ドイツ語の世界Ⅰ▽	ARSA100LA	・「文学名所」というテーマを手がかりに、各時代の思想的・文化的背景を理解すること。 ・映画の解釈方法を身につける。 ・異文化理解能力を高める。																						◎	
ドイツ語の世界IB●	ARSA200LA	ドイツ語の世界Ⅱ▽	ARSA100LA	・「シンボルキャラクター」というテーマを手がかりに、各時代の思想的・文化的背景を理解すること。 ・映画の解釈方法を身につける。 ・異文化理解能力を高める。																						◎	
フランスの文化と社会IA●	ARSA200LA	フランスの文化と社会Ⅰ*	ARSA200LA	この授業は、フランスに関する知識と関心を高めることを目標とします。観光や輸出、メディアなどの分野で働くために役立つ基礎知識を学ぶことができます。またフランス史の概略を学ぶことを通して、様々な現代社会の問題に向き合うためのヒントを得ます。																						◎	
フランスの文化と社会IB●	ARSA200LA	フランスの文化と社会Ⅱ*	ARSA200LA	同上																						◎	
フランス語の世界IA●	ARSA200LA	フランス語の世界Ⅰ▽	ARSA100LA	それぞれが豊かな広がりを持つ映画、音楽、美術、建築などの芸術文化を通じて、フランス語圏文化の多様さへの理解を深めることによつて、多様な価値観を受容することを目的とします。																						◎	
フランス語の世界IB●	ARSA200LA	フランス語の世界Ⅱ▽	ARSA100LA	海外書・海外誌などもめくったフランス国内の地方文化、ならびにフランス以外のフランス語圏の文化、そしてフランス社会に密着する授業を通して、アフリカや中南米にまで広がったフランス文化を、内部と外部から観察することで解体し、フランス語圏文化の多様さへの理解を深めることによつて、多様な価値観を受容することを目的とします。																						◎	
フランス生活文化論IA●	ARSA200LA	—	—	ファッションあるいは風俗に際するフランス語の歴史を学ぶことができます。また服飾表現の豊かさを学ぶことにより、現代ファッションを批評する力を養うことができます。さらに服飾文化の分析をいかにに行い、そこからなにがわかるのか、ファッションをテーマとして研究する際の資料の探し方、方法のあり方を身につけることができます。																						◎	
フランス生活文化論IB●	ARSA200LA	—	—	同上																						◎	
ロシアの文化と社会IA●	ARSA200LA	ロシアの文化と社会Ⅰ*	ARSA200LA	この授業は、歴史的に講義を聴いたり映像を観賞するのではなく、多数の情報から自身の感想や解釈を導き、教員が提示した問題に対して批判的に意見を述べ、自身の立場を明確に表明する機会を多く取り入れることを目指しています。つねに問題意識や批判的視点を磨きながら、授業に臨んでほしいと思います。																						◎	
ロシアの文化と社会IB●	ARSA200LA	ロシアの文化と社会Ⅱ*	ARSA200LA	同上																						◎	
ロシア語の世界IA●	ARSA200LA	ロシア語の世界Ⅰ▽	ARSA100LA	ロシア語圏諸国の歴史・政治と文化（文学・芸術等）についての知識を得ること。ヨーロッパや日本におけるロシア文化の影響や交流にも関心をもたせ、自身で掘り下げたテーマでレポートを完成すること。																						◎	
ロシア語の世界IB●	ARSA200LA	ロシア語の世界Ⅱ▽	ARSA100LA	同上																						◎	
検定のロシア語A●	LANr200LA	検定のロシア語A●	LANr200LA	毎年9月と10月に実施されるロシア語能力検定試験に合格するために、以下の目標を達成する。1) 基礎文法を習得し確実に自身のものとする。2) テキストの内容を的確に把握し検定試験問題が解ける。3) 様々なテキストを和訳できる。4) ロシア語のリスニング問題が解ける。5) テキストを早く美しく音読できる。6) ロシア語の実話会話の習得。7) 語彙を増やし和訳や読解の力を向上させる。																						◎	
検定のロシア語B●	LANr200LA	検定のロシア語B●	LANr200LA	毎年9月と10月に実施されるロシア語能力検定試験に合格するために、以下の目標を達成する。1) 基礎文法を習得し確実に自身のものとする。2) テキストの内容を的確に把握し検定試験問題が解ける。3) 様々なテキストを和訳できる。4) ロシア語のリスニング問題が解ける。5) テキストを早く美しく音読できる。6) ロシア語の実話会話の習得。7) 語彙を増やし和訳や読解の力を向上させる。																							◎
中国の文化と社会IA●	ARSA200LA	中国の文化と社会Ⅰ▽	ARSA200LA	中国の文化と社会についての理解を深めます。																						◎	
中国の文化と社会IB●	ARSA200LA	中国の文化と社会Ⅱ▽	ARSA200LA	同上																						◎	
中国の文化と社会IC●	ARSA200LA	中国の文化と社会Ⅲ▽	ARSA200LA	1. 中国の演劇作品に描かれる時代背景や社会情勢を理解することができる。 2. 作品を通じて理解したことや疑問点を整理し、まとめることができる。 3. 自身の文化との絡み合いについて比較考察できる。 4. これまでの日中交流の歴史を把握し、その上で今後の自分たちの時代の日中関係についても自身の考えを持ち、述べるることができる。																						◎	
中国の文化と社会ID●	ARSA200LA	中国の文化と社会Ⅳ▽	ARSA200LA	同上																						◎	
中国語の世界IA●	ARSA200LA	中国語の世界Ⅰ▽	ARSA100LA	中国語そのものを学ぶ授業ではありませんが、中国語という言語を通して中国の文化や社会について理解を深めることを目的とします。また、ことばについて知ることで、様々な場面においても新しい発見や学び、新しいものの見方ができるような授業を心がけます。																						◎	
中国語の世界IB●	ARSA200LA	中国語の世界Ⅱ▽	ARSA100LA	中国語そのものを学ぶ授業ではありませんが、漢字という文字体系が、中国語や中国の思考法とどのように結びついているのか、を理解してもらえればと思います。																						◎	
スペイン語の世界IA●	ARSA200LA	スペイン語の世界Ⅰ▽	ARSA100LA	本講義では、スペインおよびスペイン語圏の文化と社会について、講義やゼミを通して理解を深めることを目的とする。とくに、言語・地域・文化を軸に、スペインやスペイン語圏の社会の多様性を学ぶことにより、様々な場面においても新しい発見や学び、新しいものの見方ができるような授業を提供したい。																						◎	
スペイン語の世界IB●	ARSA200LA	スペイン語の世界Ⅱ▽	ARSA100LA	本講義では、スペインおよびスペイン語圏の文化と社会について、講義やゼミを通して理解を深めることを目的とする。とくに、言語・地域・文化を軸に、スペインやスペイン語圏の社会の多様性を学ぶことにより、様々な場面においても新しい発見や学び、新しいものの見方ができるような授業を提供したい。																						◎	

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類																				
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuhyo/gakubu</p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なりテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践力、自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意意を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知識を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学的基本にある。思考、方法、理論を多角的に学ぶことができる。人間とのかかわる歴史、文化、社会、生活の諸相に接近する。スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。もの見方・考え、家本の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学のテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取得選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈のなかで相対化する能力。2. 多様な一帯の英語資料を精読し、批判的に分析する能力。3. 専門領域での研究言語および国際協働としての英語の使用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 諸（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 保健医療分野 1. 保健医療の諸分野について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康増進の推進に寄与する基礎的な知識や技術を習得する。2. 本邦の保健医療の現状を把握すると同時に、海外でもあり得る状況を、特に国際協力・コンプライアンス・リーディングの重要性、社会性などを理解し、グローバル社会のなかで求められる知識・技能・継続的学習態度の涵養を行う。3. エビデンスに基づいた臨床実践を通じて、患者と信頼関係を築き、地域社会における生活の質向上に貢献する能力を涵養する。</p>																				
カリキュラム（科目一覧）				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なりテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践力、自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意意を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知識を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学的基本にある。思考、方法、理論を多角的に学ぶことができる。人間とのかかわる歴史、文化、社会、生活の諸相に接近する。スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。もの見方・考え、家本の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学のテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取得選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈のなかで相対化する能力。2. 多様な一帯の英語資料を精読し、批判的に分析する能力。3. 専門領域での研究言語および国際協働としての英語の使用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 諸（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 保健医療分野 1. 保健医療の諸分野について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康増進の推進に寄与する基礎的な知識や技術を習得する。2. 本邦の保健医療の現状を把握すると同時に、海外でもあり得る状況を、特に国際協力・コンプライアンス・リーディングの重要性、社会性などを理解し、グローバル社会のなかで求められる知識・技能・継続的学習態度の涵養を行う。3. エビデンスに基づいた臨床実践を通じて、患者と信頼関係を築き、地域社会における生活の質向上に貢献する能力を涵養する。</p>																				
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	<p>記号凡例 ◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目</p>																			
朝鮮の文化と社会IA●	ARS200LA	朝鮮の文化と社会I●	ARS200LA	春学期には、朝鮮・韓国に関する入門書テキストに沿って、朝鮮・韓国の文化と社会を概観する。																				
朝鮮の文化と社会IB●	ARS200LA	朝鮮の文化と社会II●	ARS200LA	秋学期には、主に現代韓国の文化と社会について、ひと通り概観することが到達目標である。																				
健康の科学IA●	HSS200LA	健康の科学I▽	HSS100LA	・青年期～中年期に生じる健康問題とその基本的な予防・対処法について理解する。 ・学習したことを自身や家族の健康づくりに役立てる。																				
健康の科学IB●	HSS200LA	健康の科学II▽	HSS100LA	・高齢期に生じる健康問題とその基本的な予防・対処法について理解する。 ・学習したことを自身や家族の健康づくりに役立てる。																				
英語1▽	LANe100LA	English I▽	LANe100LA	選読による多読を基本とし、大意を捉えて内容を咀嚼する思考力、批判能力を養います。また、さまざまな文章を読むことのできる読解力を身につけます。																				
英語2▽	LANe100LA	English II▽	LANe100LA	選読による多読を基本とし、大意を捉え咀嚼する力を養います。また、多岐にわたるテーマの文章を読むことで、さまざまな分野の読解・表現を身につけます。																				
英語2 I▽	LANe100LA	English2 I▽	LANe100LA	受講生は、短いものであれば、ある程度正確な英文を書けるようになる。また、身の回りのことについて、口頭で英語で表現できるようにする。																				
英語2 II▽	LANe100LA	English2 II▽	LANe100LA	学生は身の回りの状況を英語で表現できるようにする。短いものであれば、英語でプレゼンテーションできるようにする。																				
英語3 I▽	LANe200LA	—	—	Students will be able to grasp the meaning of utterances written/spoken and express themselves verbally or in written form. At the same time, they should attain a deep understanding of the issues that are chosen as class material, which shall result in the ability to contextualize Japan within diverse frameworks. Vocabulary building and critical thinking skills will also be promoted.																				
英語3 II▽	LANe200LA	—	—	同上																				
Academic English R&W I★	LANe100LA	Academic English I★	LANe100LA	Students will study and practice a number of valuable academic reading and writing skills including skimming, scanning, vocabulary building, note-taking, identifying main points, summarizing, gathering ideas, paraphrasing, outlining, organizing ideas logically and writing and revising drafts. They will read and write a variety of authentic texts such as articles, essays, and stories. Students will develop their ability to accurately understand authentic texts and think critically about them. Students will also develop their ability to express their opinions, exchange knowledge and experiences in a clear and attractive way in the written form. Additionally, students will give critical feedback to classmates on their writing and receive useful feedback in return. Students will practice self-editing and peer editing as important methods to improve their work.																				
Academic English L&S I★	LANe100LA	Academic English L&S I★	LANe100LA	Students will study and practice a number of valuable speaking and listening skills that can be used in both academic and everyday situations. Students will work and listen to hearing and thought-provoking lectures, podcasts and videos. Students will develop their ability to accurately understand authentic listening texts and think critically about them. They will practice many skills including: gathering ideas, reorganizing, identifying main points, summarizing, paraphrasing, outlining, identifying main points, summarizing, gathering ideas, reorganizing, identifying main points, summarizing, paraphrasing, outlining, identifying main points, summarizing. Students will use these skills to improve their ability to express their opinions, exchange knowledge and experiences. Students will discuss prepare short speeches and presentations, role plays and so on. Furthermore, by using materials on various topics regarding politics, society, history, and culture, students will improve their understanding of various aspects of the world.																				
Academic English R&W II★	LANe100LA	Academic English II★	LANe100LA	Students will study and practice a number of valuable academic reading and writing skills including skimming, scanning, vocabulary building, note-taking, identifying main points, summarizing, gathering ideas, paraphrasing, outlining, organizing ideas logically and writing and revising drafts. They will read and write a variety of authentic texts such as articles, essays, and stories. Students will develop their ability to accurately understand authentic texts and think critically about them. Students will also develop their ability to express their opinions, exchange knowledge and experiences in a clear and attractive way in the written form. Additionally, students will give critical feedback to classmates on their writing and receive useful feedback in return. Students will practice self-editing and peer editing as important methods to improve their work.																				
Academic English L&S II★	LANe100LA	Academic English L&S II★	LANe100LA	Students will study and practice a number of valuable speaking and listening skills that can be used in both academic and everyday situations. Students will work and listen to hearing and thought-provoking lectures, podcasts and videos. Students will develop their ability to accurately understand authentic listening texts and think critically about them. They will practice many skills including: gathering ideas, reorganizing, identifying main points, summarizing, paraphrasing, outlining, identifying main points, summarizing, gathering ideas, reorganizing, identifying main points, summarizing, paraphrasing, outlining, identifying main points, summarizing. Students will use these skills to improve their ability to express their opinions, exchange knowledge and experiences. Students will discuss prepare short speeches and presentations, role plays and so on. Furthermore, by using materials on various topics regarding politics, society, history, and culture, students will improve their understanding of various aspects of the world.																				
英語1◇	LANe100LA	英語1◇	LANe100LA	受講生は比較的難しい英文でも読まずに読めるようになる。専門的な用語も含め、新聞記事や論文などで頻りに使われる基礎的な英語表現・語句を習得する。																				
英語2◇	LANe100LA	英語2◇	LANe100LA	The aim of this course is for students to develop their English communicative skills necessary in dealing with various situations. At the same time, you should attain a deep understanding of the issues that are chosen as class material. Vocabulary building and critical thinking skills will also be promoted.																				
英語3◇	LANe100LA	英語3◇	LANe100LA	受講生は比較的難しい英文でも読まずに読めるようになる。専門的な用語も含め、新聞記事や論文などで頻りに使われる基礎的な英語表現・語句を習得する。 ある程度早く正確に読めるようになる。																				
英語4◇	LANe100LA	英語4◇	LANe100LA	The aim of this course is that students develop their English communicative skills necessary in dealing with various situations. At the same time, you should attain a deep understanding of the issues that are chosen as class material. Vocabulary building and critical thinking skills will also be promoted.																				
英語5◇	LANe100LA	英語5◇	LANe100LA	The goal of the course is to develop students' receptive (listening and reading) and productive (speaking and writing) abilities by learning to recognize and retrieve the rich content reads (text to general experiences, rapport to texts and photos, and authentic information to audio-visual materials). Class activities include extensive reading (listening and vocabulary development), as well as extensive practice in using spoken and written English in various activities and assignments.																				
英語6◇	LANe100LA	英語6◇	LANe100LA	Building on what was studied in the first semester, the goal of the course is to further develop students' ability to interact more successfully in English. Course content will include extensive reading, listening and vocabulary development, as well as extensive practice in using spoken and written English in various activities and assignments.																				
英語7◇	LANe200LA	英語7◇	LANe200LA	学生は、簡単な英語で書かれたものであれば、専門的な内容でも読めるようになる。 専門的知識から得られた論点を批判的にみ取り、自分の意見を裏打ちできるようにする。議論を構築し、自分の意見を明らかにする。SA前には異文化の学生が身につけてほしい知識を蓄積し、それと英語スキルを駆使することを目標とする。																				
英語8◇	LANe200LA	英語8◇	LANe200LA	You will acquire language learning strategies such as shadowing, summarizing and self-talk. You will write a report and a letter in English. You will learn how to motivate yourself, study self-efficacy. You will also learn how to debate and how to prepare for a presentation. In addition, you will develop critical thinking.																				
English1-I■	LANe100LA	English1-I■	LANe100LA	第一言語による交流(L1)を通じて、日本語の学習・運用を促す。グローバルな視点から、異文化理解を促進する。また、英会話の機会を創出し、実践的な英語運用能力を高める。さらに、英語によるコミュニケーション能力を高める。また、英語によるコミュニケーション能力を高める。また、英語によるコミュニケーション能力を高める。また、英語によるコミュニケーション能力を高める。																				
English1-II■	LANe100LA	English1-II■	LANe100LA	同上																				
English2-1■	LANe100LA	English2-1■	LANe100LA	This subject aims to equip learners with the basics of communication, and to help learners with everyday conversation centred around listening, pronunciation and communication strategies.																				

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類																				
<p>幅広い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するための、専門教育科目と共にLLAC（市ヶ谷基礎）科目をもつて学生の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuhyo/gakubu</p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なりテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践的知識・自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各専門分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学問の基礎にある、思想、方法、理論を多角的に学ぶことができる。人間と社会の歴史、文化、社会、生活の諸相に接近する。スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え方の、探求の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学の I L A C 科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（I L A C 科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様な一語の英語資料を精読し、批判的に分析する能力。3. 専門課程での研究言語および国際化としての英語の活用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 諸（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻分野 1. 専攻領域の基礎知識について理解を深め、生涯を通じて体系的・継続的に体系的知識の習得を推進する。2. 専攻領域の発展に際しては、専門的知識を必要とする。3. 専攻領域の発展に際しては、専門的知識を必要とする。4. 専攻領域の発展に際しては、専門的知識を必要とする。5. 専攻領域の発展に際しては、専門的知識を必要とする。6. 専攻領域の発展に際しては、専門的知識を必要とする。7. 専攻領域の発展に際しては、専門的知識を必要とする。8. 専攻領域の発展に際しては、専門的知識を必要とする。9. 専攻領域の発展に際しては、専門的知識を必要とする。10. 専攻領域の発展に際しては、専門的知識を必要とする。11. 専攻領域の発展に際しては、専門的知識を必要とする。12. 専攻領域の発展に際しては、専門的知識を必要とする。</p>																				
カリキュラム（科目一覧）				記号凡例 ◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目																				
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要																				
English through Movies and Drama I ■	LANe200LA	English through Movies and Drama I ■	LANe200LA	・口語表現に親しみ、応用できるよ旨得する。 ・Authenticな英語に対するリスニング力を向上させる。 ・テラシーを養うことに繋がる。 ・場面や人物について、英語で描写できるようにする。																				
English through Movies and Drama II ■	LANe200LA	English through Movies and Drama II ■	LANe200LA	同上																				
TOEIC(R) I ■	LANe200LA	TOEIC(R) I ■	LANe200LA	TOEICの概要を理解しスコアを伸ばすことが目的であることは言うまでもありませんが、その場限りの丸暗記や戦術本位の勉強でなく、いかに長期的視野に立つて実用英語の力を養うか、を念頭に授業を運営していきます。																				
TOEIC(R) II ■	LANe200LA	TOEIC(R) II ■	LANe200LA	TOEICの概要を理解しスコアを伸ばすことが目的であることは言うまでもありませんが、その場限りの丸暗記や戦術本位の勉強でなく、いかに長期的視野に立つて実用英語の力を養うか、を念頭に授業を運営していきます。12月のTOEICの試験は全員に受験していただきます。																				
英語検定試験対策 I ■	LANe200LA	英語検定試験対策 I ■	LANe200LA	1 Be able to understand various kinds of texts with accuracy 2 Be able to understand main points of long lectures 3 Improve grammatical skill and expand vocabulary																				
英語検定試験対策 II ■	LANe200LA	英語検定試験対策 II ■	LANe200LA	1 Be able to write well-organized multi-paragraph essays. 2 Be able to understand long lectures. 3 Improve grammatical skill and expand vocabulary.																				
Business Communication I ■	LANe200LA	Business Communication I ■	LANe200LA	英語で行われるビジネス場面の話題について大まかな理解をもつ。口頭および書面コミュニケーションできるようにする。また、企業内の事情、商業通文について基礎的な知識を習得し、英語でビジネスをするための準備をする。最終的には、企業内でのビジネス英語の理解が深まり、英語による口頭表現や書面表現の文脈を築くことができるようになる。																				
Business Communication II ■	LANe200LA	Business Communication II ■	LANe200LA	同上																				
ニュース英語 I ■	LANe200LA	ニュース英語 I ■	LANe200LA	世界のニュースを正確に読み取る力、聞き取る力を養う。そのために英文の意味の塊ごとに読み（チャンク・リーディング）、ある一定の速度で内容を把握し、内容を聞き取り、音声に合わせて聞き取りをしたり、声に出して読む練習も繰り返す。基本文法事項や単語の使い分けについて理解を深め、確実に読解力のレベルアップを図る。また、聞き取りたり読み取った内容について、自分の意見を平易な英語で書く練習も行う。																				
ニュース英語 II ■	LANe200LA	ニュース英語 II ■	LANe200LA	同上																				
Practical English (オーラル・コミュニケーション) A-I □	LANe200LA	Practical English (オーラル・コミュニケーション) A-I □	LANe100LA	The goal of this class is to increase students' overall communicative ability.																				
Practical English (オーラル・コミュニケーション) A-II □	LANe200LA	Practical English (オーラル・コミュニケーション) A-II □	LANe100LA	同上																				
Practical English (オーラル・コミュニケーション) B-I □	LANe200LA	Practical English (オーラル・コミュニケーション) B-I □	LANe100LA	The goal of this class is to increase students' overall communicative ability.																				
Practical English (オーラル・コミュニケーション) B-II □	LANe200LA	Practical English (オーラル・コミュニケーション) B-II □	LANe100LA	同上																				
Practical English (ビジネス・コミュニケーション) A-I □	LANe200LA	Practical English (ビジネス・コミュニケーション) A-I □	LANe100LA	語彙を増やし、英語のさまざまな技能の分野で使ってみることを目標にします。出来れば、学期末、秋学期とも受講することを希望します。																				
Practical English (ビジネス・コミュニケーション) A-II □	LANe200LA	Practical English (ビジネス・コミュニケーション) A-II □	LANe100LA	この期間で語彙と表現方法を身に付け、英語のさまざまな技能の分野で応用できるようにすることを目標にします。																				
Practical English (ビジネス・コミュニケーション) B-I □	LANe200LA	Practical English (ビジネス・コミュニケーション) B-I □	LANe100LA	This course aims to develop the student's vocabulary and ability to discuss key business concepts and engage in realistic problem solving discussions. Topics such as Data Management, Etiquette, and Success will be covered in the course. Special emphasis will be placed on vocabulary, listening and speaking skills. After group discussions, the students will be required write short memo or email message to communicate in written form.																				
Practical English (ビジネス・コミュニケーション) B-II □	LANe200LA	Practical English (ビジネス・コミュニケーション) B-II □	LANe100LA	同上																				
Practical English (英語検定試験対策) A-I □	LANe200LA	Practical English (英語検定試験対策) A-I □	LANe100LA	語彙を増やし、社会問題や時事問題に関する英文に対応できるだけの読解力とリスニング能力を身につける。また日常生活の中でも必要とされる表現や文章を書くことで、英語によるコミュニケーション能力の向上をはかる。																				
Practical English (英語検定試験対策) A-II □	LANe200LA	Practical English (英語検定試験対策) A-II □	LANe100LA	同上																				
Practical English (英語検定試験対策) B-I □	LANe200LA	Practical English (英語検定試験対策) B-I □	LANe100LA	語彙、表現、構文、文法等できるだけ細かく説明し、学生諸君があらゆる点に必要な知識を習得し、希望の級に合格できる様に指導する。																				
Practical English (英語検定試験対策) B-II □	LANe200LA	Practical English (英語検定試験対策) B-II □	LANe100LA	同上																				
English for Study Abroad I □	LANe200LA	English for Study Abroad I □	LANe100LA	多少の未知語に臨むことなく、種々の課題に参加することで、英語を聞く、話す、読む、書くことに対して自信を持って留学に備えることを到達目標とします。																				
English for Study Abroad II □	LANe200LA	English for Study Abroad II □	LANe100LA	・英語文化・発音に慣れた英語を聴くことができる。 ・自分の意見を英語で話すことができる。それを伝える能力の基礎を築く。 ・日本と世界の言語、発音、文化の違いにも興味を持ち、対応できる。 ・日本の事も知る必要があることを認識し、日本の文化や歴史も説明できる。 ・グローバルな視点を持つ。 ・自分なりの学習方法を学ぶ。																				
ドイツ語 I □	LANd100LA	ドイツ語 I：表現一文法の基礎 I □	LANd100LA	ドイツ語文法の二つの基本事項として、名詞の格という概念を把握し、冠詞の格変化の仕方を知ります。主語に対して動詞の活用が格々に変化する。主語と動詞の対応によって文が成立することを学び、現在形と過去形における人称変化を自在に用いられるようになります。																				

カリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針)					学習目標の分類					
<p>幅広い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC (市ヶ谷基礎) 科目をもつて学部の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針) を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuhyo/gakubu</p> <p>カリキュラム (科目一覧) 科目名凡例一覧 (履修対象学部) ●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ◆・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ▽・・・法・文・経営 ○・・・人間環境 ★・・・法 ★・・・法 □・・・キャリアデザイン</p>					<p>0. 導入科目分野 (除情報学分野) 大学生として必要なテレシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ基礎知識・自校の歴史と現状を把握し、本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系 の各専門分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学問における思想、方法、理論を多面的に学ぶことができる。2. 人間にかかわる歴史、文化、社会、生活の諸問題に際して、科学的な方法を駆使し、専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え方の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目 (基礎科目)・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を適切に選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目 (ILAC科目 (基礎科目)・総合科目) の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様なテーマの英語資料を積極的に分析する能力。3. 専門課程での研究言語および国際語としての英語の活用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 諸 (外国) 語分野 英語以外の外国語を学習し、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻 (専修) 科目 1. 専攻 (専修) 科目の修得を通じて、学問・職業・社会・生活などに関する基礎的な知識や技能を習得する。2. 専攻 (専修) 科目の修得を通じて、学問・職業・社会・生活などに関する基礎的な知識や技能を習得する。3. 専攻 (専修) 科目の修得を通じて、学問・職業・社会・生活などに関する基礎的な知識や技能を習得する。4. 専攻 (専修) 科目の修得を通じて、学問・職業・社会・生活などに関する基礎的な知識や技能を習得する。5. 専攻 (専修) 科目の修得を通じて、学問・職業・社会・生活などに関する基礎的な知識や技能を習得する。6. 専攻 (専修) 科目の修得を通じて、学問・職業・社会・生活などに関する基礎的な知識や技能を習得する。7. 専攻 (専修) 科目の修得を通じて、学問・職業・社会・生活などに関する基礎的な知識や技能を習得する。8. 専攻 (専修) 科目の修得を通じて、学問・職業・社会・生活などに関する基礎的な知識や技能を習得する。9. 専攻 (専修) 科目の修得を通じて、学問・職業・社会・生活などに関する基礎的な知識や技能を習得する。10. 専攻 (専修) 科目の修得を通じて、学問・職業・社会・生活などに関する基礎的な知識や技能を習得する。</p>					
科目名称 (2017年度以降入学者)	ナンバリング (2017年度以降入学者)	科目名称 (2016年度以前入学者)	ナンバリング (2016年度以前入学者)	到達目標概要	記号凡例 ◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目					
ドイツ語IⅡ▽	LANG100LA	ドイツ語1：表現一文法の基礎Ⅱ▽	LANG100LA	動詞・分詞・不定詞・関係代名詞等、主にドイツ語の文法の特徴を学べる。その特徴を理解する文法事項を学ぶ。さらに、現在形・現在分詞・過去形・過去分詞等の用法の習得を行い、表現の豊かさを表現することができるように学ぶ。						◎
ドイツ語2Ⅰ▽	LANG100LA	ドイツ語2：読解一文法の練習Ⅰ▽	LANG100LA	テキストを読めるようになるためのドイツ語文法の基礎を学ぶ。						◎
ドイツ語2Ⅱ▽	LANG100LA	ドイツ語2：読解一文法の練習Ⅱ▽	LANG100LA	同上						◎
ドイツ語3Ⅰ▽	LANG200LA	ドイツ語3：読解一文法の把握Ⅰ▽	LANG200LA	1年次に学んだドイツ語の文法項目の正確な習得をします。日常的なレベルのドイツ語での会話を聞いて、その発音に慣れることにより、これらの会話が理解できるようになることを目指します。						◎
ドイツ語3Ⅱ▽	LANG200LA	ドイツ語3：読解一文法の把握Ⅱ▽	LANG200LA	ドイツ語を聞き、書く、話すという領域でのILACコミュニケーション能力を高めることが目的です。また、ドイツ語の文法項目に関する知識を習得し、その知識を応用して、ドイツ語の読解・聴解・発音・表現能力を向上させます。						◎
ドイツ語4Ⅰ▽	LANG200LA	ドイツ語4Ⅰ▽	LANG200LA	初級文法の知識を体系的に学べ、日常のさまざまなシチュエーションで使われる表現を学びます。復習の重要性を学ぶことにより、聞き取る力を養成し、日常生活のさまざまな場面をドイツ語で表現できるようになることを目指します。						◎
ドイツ語4Ⅱ▽	LANG200LA	ドイツ語4Ⅱ▽	LANG200LA	同上						◎
ドイツ語(1)Ⅰ★	LANG100LA	ドイツ語(1)Ⅰ★	LANG100LA	接続法までの初級文法を一通り学習することにより、中級の授業に参加できる語学力を身につけると同時に、ドイツ語検定試験 (独検) 4, 3級に合格できる語学力を身につけることが、この授業の到達目標である。						◎
ドイツ語(1)Ⅱ★	LANG100LA	ドイツ語(1)Ⅱ★	LANG100LA	同上						◎
ドイツ語(2)Ⅰ★	LANG100LA	ドイツ語(2)Ⅰ★	LANG100LA	第一の目標は、ドイツ語の発音の規則、初級文法、簡単な文章表現といったドイツ語の基礎知識の習得です。そして、もう一つの目標は、ドイツ語 (外国語) の学習が、自分の将来や海外への関心につながる能力、さらに国際社会で活躍するための総合的なコミュニケーション能力につながる能力を涵養することです。						◎
ドイツ語(2)Ⅱ★	LANG100LA	ドイツ語(2)Ⅱ★	LANG100LA	第二の目標は、ドイツ語の発音の規則を習得し、初級文法、簡単な文章表現といったドイツ語の基礎知識の習得を完了し、ドイツ語 (外国語) の学習を通じて「コミュニケーション」のあり方について学び、ドイツ語 (外国語) の学習を通じて、自分の将来や海外への関心につながる能力、さらに国際社会で活躍するための総合的なコミュニケーション能力につながる能力を涵養することです。						◎
ドイツ語(3)Ⅰ★	LANG200LA	ドイツ語(3)Ⅰ★	LANG200LA	一年生で学んだ項目を復習しながら、発音・表現・読解・聴解・書きとらえといったドイツ語の基礎能力をさらに充実させることができる。						◎
ドイツ語(3)Ⅱ★	LANG200LA	ドイツ語(3)Ⅱ★	LANG200LA	同上						◎
ドイツ語1○	LANG100LA	ドイツ語1○	LANG100LA	第一の目標は、ドイツ語の発音の規則を習得し、初級文法、簡単な文章表現といったドイツ語の基礎知識の習得を完了し、ドイツ語 (外国語) の学習を通じて「コミュニケーション」のあり方について学び、ドイツ語 (外国語) の学習を通じて、自分の将来や海外への関心につながる能力、さらに国際社会で活躍するための総合的なコミュニケーション能力につながる能力を涵養することです。						◎
ドイツ語2○	LANG100LA	ドイツ語2○	LANG100LA	当講座では、学生一人ひとりがドイツ語で基礎的なコミュニケーションができるようになることを目指す。Basicな言語運用能力の一層の定着を目指す。						◎
ドイツ語3○	LANG100LA	ドイツ語3○	LANG100LA	第一の目標は、ドイツ語の発音の規則を習得し、初級文法、簡単な文章表現といったドイツ語の基礎知識の習得を完了し、ドイツ語 (外国語) の学習を通じて「コミュニケーション」のあり方について学び、ドイツ語 (外国語) の学習を通じて、自分の将来や海外への関心につながる能力、さらに国際社会で活躍するための総合的なコミュニケーション能力につながる能力を涵養することです。						◎
ドイツ語4○	LANG100LA	ドイツ語4○	LANG100LA	当講座では、学生一人ひとりがドイツ語で基礎的なコミュニケーションができるようになることを目指す。Basicな言語運用能力の一層の定着を目指す。						◎
ドイツ語5○	LANG100LA	ドイツ語5○	LANG100LA	当講座はドイツ語の基礎的なコミュニケーション能力の育成を目指す。Basicな言語運用を目指す。						◎
ドイツ語6○	LANG100LA	ドイツ語6○	LANG100LA	当講座はドイツ語の基礎的なコミュニケーション能力の育成を目指す。Basicな言語運用能力の一層の定着を目指す。						◎
ドイツ語7○	LANG200LA	ドイツ語7○	LANG200LA	ドイツ語の日常生活に必要な語彙を習得し、自ら積極的にドイツ語でアウトプットができるようになること。ドイツ語の社会的な文脈に関するドイツ語の文法を体系的に理解し、そうしたテーマに即して適切な表現が求められるようになること。専門課程での生活に際しての能力と心構えの獲得が最大の目標です。						◎
ドイツ語8○	LANG200LA	ドイツ語8○	LANG200LA	SAIに参加し、十分な成果を修めることができるようにするために不可欠なドイツ語運用能力を養成する。						◎
ドイツ語1-Ⅰ■□	LANG100LA	ドイツ語1-Ⅰ■□	LANG100LA	辞書を用い自力でドイツ語の構文分析ができるようにします。ドイツ語による簡単なテキストの読解と基本的な会話ができるようになることを目指します。						◎
ドイツ語1-Ⅱ■□	LANG100LA	ドイツ語1-Ⅱ■□	LANG100LA	同上						◎
ドイツ語2-Ⅰ■□	LANG100LA	ドイツ語2-Ⅰ■□	LANG100LA	1年間かけて初級文法を学び、ドイツ語の基礎を身につけます。ドイツ語による簡単なテキストの読解と基本的な会話ができるようになることを目指します。						◎
ドイツ語2-Ⅱ■□	LANG100LA	ドイツ語2-Ⅱ■□	LANG100LA	辞書に引き続き初級文法を学び、ドイツ語の基礎を身につけます。ドイツ語による簡単なテキストの読解と基本的な会話ができるようになることを目指します。						◎

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）					学習目標の分類																													
<p>幅広い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuhyo/gakubu</p>					<p>0. 導入科目分野（除情報学分野）</p> <p>I. 人文科学分野</p> <p>II. 社会科学分野</p> <p>III. 自然科学分野</p> <p>IV. 情報学分野</p> <p>V. 英語分野</p> <p>VI. 諸（外国）語分野</p> <p>VII. 保健体育分野</p>																													
<p>カリキュラム（科目一覧）</p> <p>科目名凡例一覧（履修対象学部）</p> <p>●・・・法・文・経済・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文</p> <p>○・・・法・文・経済・国際文化 ◆・・・経営</p> <p>▽・・・法・文・経営 ☆・・・国際文化</p> <p>◇・・・法</p> <p>□・・・キャリアデザイン</p>					<p>0. 導入科目分野（除情報学分野）</p> <p>I. 人文科学分野</p> <p>II. 社会科学分野</p> <p>III. 自然科学分野</p> <p>IV. 情報学分野</p> <p>V. 英語分野</p> <p>VI. 諸（外国）語分野</p> <p>VII. 保健体育分野</p>																													
科目名称（2017年度以降入学者）					ナンバリング（2017年度以降入学者）					科目名称（2016年度以前入学者）					ナンバリング（2016年度以前入学者）					到達目標概要					記号凡例									
ドイツ語3-I■					LANG200LA					ドイツ語3-I■					LANG200LA					ドイツ語を論理的に理解し、基本的なテキストを読めるようになることが目標である。														
ドイツ語3-II■					LANG200LA					ドイツ語3-II■					LANG200LA					同上														
ドイツ語表現法I●					LANG100LA					ドイツ語表現法I●					LANG200LA					受講者はこの授業でドイツ語で文章が短いテキストを書く練習をします。自己紹介をはじめ、実際の手紙、メール、ブログなどの書き方を学びます。ドイツ語の文法事項、語彙を習得し、読解力を上げます。書くことにより、基礎的な文法を定着させ、読解力も向上させます。読解力が上がると、ドイツ語で書かれた短いテキストが読めるようになります。読解力が上がると、ドイツ語で書かれた短いテキストが読めるようになります。														
ドイツ語表現法II●					LANG100LA					ドイツ語表現法II●					LANG200LA					同上														
入門ドイツ語(SS)I●					LANG100LA					スポーツ・ドイツ語I●					LANG100LA					ドイツ語で表現するための基本となる文法の初歩と関連したドイツ語の文法を学習し、自身のあいさつなどの言い回しが言えるようになる。ドイツ語を正しく発音し、初歩的なドイツ語の総合力を習得することを目標とする。														
入門ドイツ語(SS)II●					LANG100LA					スポーツ・ドイツ語II●					LANG100LA					同上														
検定ドイツ語I●					LANG200LA					検定ドイツ語I●					LANG200LA					ドイツ語検定試験5級に対応する。文法、読解力を習得し、ドイツ語が年チンと聞き取れる様になる。ドイツ語圏の政治、経済、歴史、文化への興味もさらに大きくなるように。														
検定ドイツ語II●					LANG200LA					検定ドイツ語II●					LANG200LA					ドイツ語検定試験4級に対応する。文法、読解力を習得し、ドイツ語が年チンと聞き取れる様になる。語彙力の向上にも努める。ドイツ語圏の政治、経済、歴史、文化への興味もさらに大きくなるように。														
ドイツ語コミュニケーションI●					LANG200LA					ドイツ語コミュニケーションI●					LANG200LA					ドイツ語の基礎的知識を習得することを目的とする。同時に、既存のイメージに対し新しい視点からドイツ事情を学び、異文化理解力と実用的なドイツ語を身につけてもらいたい。														
ドイツ語コミュニケーションII●					LANG200LA					ドイツ語コミュニケーションII●					LANG200LA					同上														
ドイツ語視聴覚I●					LANG200LA					ドイツ語視聴覚I●					LANG200LA					ドイツ語の能力を向上させる。ドイツ人の価値観や文化などについての知識を広げる。														
ドイツ語視聴覚II●					LANG200LA					ドイツ語視聴覚II●					LANG200LA					同上														
SDGsで学ぶドイツ語I●					LANG200LA					時事ドイツ語I●					LANG200LA					時事的なドイツ語の文法事項の書き方に慣れ、辞書を用いながら文章を読み解くことができるようになる。また、文法的には基礎的な知識を習得するものと同時に、さらに少し踏み込んだ文法事項も理解することができる。それを踏まえて、ドイツ語の基礎的な知識についてトータルな知識を習得することができる。														
SDGsで学ぶドイツ語II●					LANG200LA					時事ドイツ語II●					LANG200LA					専攻科の授業まで引き継ぎ、時事的なドイツ語の文法事項の書き方に慣れ、辞書を用いながら文章を読み解くことができるようになる。また、文法的には基礎的な知識を習得するものと同時に、さらに少し踏み込んだ文法事項も理解することができる。それを踏まえて、ドイツ語の基礎的な知識についてトータルな知識を習得することができる。														
フランス語1I▽					LANF100LA					フランス語1I▽					LANF100LA					アルファベットから始めてフランス語文法の初歩を学ぶ。フランス語検定試験5級ならびに4級の取得を目指す。														
フランス語1II▽					LANF100LA					フランス語1II▽					LANF100LA					比較級の学習から始めて接続法現在まで学習する。フランス語検定試験4級ならびに3級の取得を目指す。														
フランス語2I▽					LANF100LA					フランス語2I▽					LANF100LA					このクラスの終了時点には、フランス語検定5級に必要な語彙、表現、文法を身につけていることを目指します。また初級程度のフランス語の文章を的確に読めることもあわせて目標とします。														
フランス語2II▽					LANF100LA					フランス語2II▽					LANF100LA					フランス語検定4級、3級に必要な文法事項、語彙、表現などを学習していきます。あわせてフランス語2Iで学習した内容も復習していきます。														
フランス語3I▽					LANF200LA					フランス語3I▽					LANF200LA					フランス語文法の基礎を把握し、さまざまな文脈に挑戦することを通じて、仏検4級レベルのフランス語力を身につけることを目指します。														
フランス語3II▽					LANF200LA					フランス語3II▽					LANF200LA					専攻科と同様に、フランス語文法の基礎を把握し、さまざまな文章の読解を通して、仏検4級レベルのフランス語力を身につけることを目指します。														
フランス語4I▽					LANF200LA					フランス語4I▽					LANF200LA					フランス語で簡単な情報交換ができるようになり、簡単な文章も書けるようになるので、メールやSNSでの交流も楽しめるようになります。														
フランス語4II▽					LANF200LA					フランス語4II▽					LANF200LA					同上														
フランス語5I▽					LANF200LA					フランス語5I▽					LANF200LA					フランス語の語彙、構文、文法の理解を高め、中級以上のテキストが読解できる力を身につける。														
フランス語5II▽					LANF200LA					フランス語5II▽					LANF200LA					フランス語の語彙・表現力を高め、中級以上のテキストが読解できる力を身につける。														
フランス語(I)I★					LANF100LA					フランス語(I)I★					LANF100LA					筆記試験（フランス語検定4～5級）と口頭試験（IELTS A1レベル）に対応しています。旅行中の簡単な会話もできるようになります。														

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類											
<p>幅広い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもつて学部教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuhyo/gakubu</p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践知識・自校の歴史と現状を把握し、本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学問の基礎となる、思想、方法、理論を多面的に学ぶことができる。2.人間と社会の歴史、文化、社会、生活の諸相に接近する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え方の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様なテーマの英語資料を理解し、批判的に分析する能力。3. 専門課程での研究言語および国際化としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 資格取得分野 1. 専修学校の設置学科について理解を深め、卒業を通じて体系的・体系的・社会的な資格取得の重要性を認識する。2. 卒業後の進路について意識する。3. 卒業後の進路について意識する。4. 卒業後の進路について意識する。5. 卒業後の進路について意識する。6. 卒業後の進路について意識する。7. 卒業後の進路について意識する。8. 卒業後の進路について意識する。9. 卒業後の進路について意識する。10. 卒業後の進路について意識する。11. 卒業後の進路について意識する。12. 卒業後の進路について意識する。</p>											
カリキュラム（科目一覧）				学習目標の分類											
<p>科目名凡例一覧（履修対象学部）</p> <p>●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ○・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ▽・・・法・文・経営 ○・・・国際文化 ★・・・法 □・・・キャリアデザイン</p>				<p>科目名 到達目標概要</p> <p>◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目</p>											
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要											
フランス語(1)Ⅱ★	LANF100LA	フランス語(1)Ⅱ★	LANF100LA	同上											
フランス語(2)Ⅰ★	LANF100LA	フランス語(2)Ⅰ★	LANF100LA	筆記試験（フランス語検定4～5級）と口頭試験（IELTS A1レベル）に対応しています。旅行中の簡単な会話もできるようになります。											
フランス語(2)Ⅱ★	LANF100LA	フランス語(2)Ⅱ★	LANF100LA	同上											
フランス語(3)Ⅰ★	LANF200LA	フランス語(3)Ⅰ★	LANF200LA	・実際の生活場面に応じた実践的応答を期待する。 ・基本文法を学ぶ。 ・平易な文法をよりきき取り、理解できる。 ・フランス語検定試験のレベルを身につける。さらには「ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）」および「フランス文新語検定フランス語検定試験（OJF）」のレベルを目指す。											
フランス語(3)Ⅱ★	LANF200LA	フランス語(3)Ⅱ★	LANF200LA	同上											
フランス語1○	LANF100LA	フランス語1○	LANF100LA	SAアンジェに備え、春semester終了時、少なくとも秋semester終了時には、フランス語実用技能検定試験（仏検）5級合格に相当する語学力の習得をめざします。											
フランス語2○	LANF100LA	フランス語2○	LANF100LA	SAアンジェにおいて現地の学校で学ぶために必要な知識と技能を身に付けることを目標とする。他授業と連携しながら、「聞いてわかる、話す、読む、書く」という4つの側面をバランス良く修得していく。											
フランス語3○	LANF100LA	フランス語3○	LANF100LA	SAアンジェに備え、春semester終了時、少なくとも秋semester終了時には、フランス語実用技能検定試験（仏検）5級合格に相当する語学力の習得をめざします。											
フランス語4○	LANF100LA	フランス語4○	LANF100LA	SAアンジェにおいて現地の学校で学ぶために必要な知識と技能を、さらに充実させることを目標とする。他授業と連携しながら、「聞いてわかる、話す、読む、書く」という4つの側面をバランス良く修得していく。特に、様々な日常的場面、状況において対応できるフランス語を修得できるようにする。											
フランス語5○	LANF100LA	フランス語5○	LANF100LA	コミュニケーション・スキルズを中心に授業を進めます。											
フランス語6○	LANF100LA	フランス語6○	LANF100LA	来年度の留学生（SAフランス）を考慮しながら、フランス語基礎能力をのほすことを目的としています。											
フランス語7○	LANF200LA	フランス語7○	LANF200LA	教科書① [Le Nouveau Taxi 1] の文法規則を確実に理解した上で、SAアンジェ滞在中に必要な日常表現を運用できるようになる。他授業と連携して、教科書② [改訂版 Grammaire - アクティヴ] 文法で練習・複文化 La Grammaire active du français ① 等の練習問題を解くことで、フランス語の基礎文法を習得する。											
フランス語8○	LANF200LA	フランス語8○	LANF200LA	SA先フランス・アンジェへ行く前の直前準備講座です。基礎文法と初歩的な会話の復習、予習を徹底し、渡仏前に留学生で困らないようしっかり最大限の準備をします。											
フランス語1-Ⅰ●	LANF100LA	フランス語1-Ⅰ●	LANF100LA	フランス語の初級文法について、代名詞までを1学期間でマスターする。 DELF（フランス国民教育省・フランス語資格試験）のA1レベル到達を目指す。仏検5級合格を目指す。											
フランス語1-Ⅱ●	LANF100LA	フランス語1-Ⅱ●	LANF100LA	同上											
フランス語2-Ⅰ●	LANF100LA	フランス語2-Ⅰ●	LANF100LA	あいさつ、旅行などで必要なフランス語の基本的な会話表現と聞き取り能力を身につける。DELF（フランス国民教育省・フランス語資格試験）のA1レベル到達を目指す。仏検5級合格を目指す。											
フランス語2-Ⅱ●	LANF100LA	フランス語2-Ⅱ●	LANF100LA	同上											
フランス語3-Ⅰ■	LANF200LA	フランス語3-Ⅰ■	LANF200LA	フランス語の基本文法の理解を完成し、辞書を引かず、平易な文章を読めるようになること。また、仏検4級レベルへの早期の到達を目指します。											
フランス語3-Ⅱ■	LANF200LA	フランス語3-Ⅱ■	LANF200LA	同上											
フランス語視聴覚(入門)Ⅰ●	LANF200LA	フランス語視聴覚Ⅰ●	LANF100LA	夏休みまで名前、国籍、職業、専攻、年齢、誕生日、趣味、持ち物、電話番号、メールアドレス、兄弟姉妹を言えるようになる。											
フランス語視聴覚(入門)Ⅱ●	LANF200LA	フランス語視聴覚Ⅱ●	LANF100LA	料理の作り方を読んだり、生活習慣の話をしたり、学校の授業、フランス社会のルール、過去の話、予定を言う、将来の希望を言う、たくさんお話を言えるようになる。											
フランス語視聴覚(初・中級)Ⅰ●	LANF200LA	フランス語視聴覚Ⅲ●	LANF200LA	やや複雑なフランス語を聞きとり、話すことができ、書いて読めるようになること。DELF試験のA1レベルに対応しています。											
フランス語視聴覚(初・中級)Ⅱ●	LANF200LA	フランス語視聴覚Ⅳ●	LANF200LA	同上											
フランス語コミュニケーション(初級)Ⅰ●	LANF200LA	フランス語コミュニケーションⅠ●	LANF200LA	初心者フランス語でコミュニケーション（話す、聞く、書く、読む）ができるようになること。											
フランス語コミュニケーション(初級)Ⅱ●	LANF200LA	フランス語コミュニケーションⅡ●	LANF200LA	同上											

カリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針)					学習目標の分類口														
幅広い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC(市ヶ谷基礎)科目をもって大学の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)を参照のこと。 【参照先URL】http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/riken/hoshin/mokuhyo/gakubu					0. 導入科目分野 (除情報学分野) 大学生として必要なテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践知識、自校の歴史と現状を把握し、本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。		I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。		II. 社会科学分野 社会科学領域の学識に基き、思想、方法、理論を多面的に学ぶことができる。人間関係がわかる歴史、文化、社会、生活の諸相に接近する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え方、探求の方法、表現力を養う。		III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目(基礎科目)、総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。		IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。		V. 英語分野 英語系科目(ILAC科目(基礎科目)、総合科目)の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様な一々の言語資料を理解し、批判的に分析する能力。3. 専門領域での研究言語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。		VI. 語(外国) 語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。		VII. 専修分野 1. 専修領域の講義や実習について理解を深め、生活を通じて自律的・積極的・社会的な態度や行動規範を身に付け、卒業後の社会において活躍する上で求められる能力を涵養する。2. 専修領域の講義や実習を通して、卒業後の社会において求められる能力を涵養する。3. 専修領域での研究言語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。
カリキュラム(科目一覧)																			
科目名 凡例 1 (履修対象学号) ● : 法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆ : 文 ○ : 法・文・経営・国際文化 ◆ : 経営 ▽ : 法・文・経営 ◎ : 国際文化 ★ : 法 ● : 人間環境 □ : キャリアデザイン																			
科目名称 (2017年度以降入学者)					ナンバリング (2017年度以降入学者)					科目名称 (2016年度以前入学者)					ナンバリング (2016年度以前入学者)				
					到達目標概要					記号凡例					◎: 成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○: 成果を上げるうえで関連する科目				
時事フランス語 I ●					LANF200LA					時事フランス語 I ●					LANF200LA				
時事フランス語 II ●					LANF200LA					時事フランス語 II ●					LANF200LA				
検定フランス語(初級) I ●					LANF200LA					検定フランス語 I ●					LANF200LA				
検定フランス語(初級) II ●					LANF200LA					検定フランス語 II ●					LANF200LA				
情報フランス語 I ●					LANF200LA					情報フランス語 I ●					LANF200LA				
情報フランス語 II ●					LANF200LA					情報フランス語 II ●					LANF200LA				
ロシア語 I Ⅰ▽					LANr100LA					ロシア語 I Ⅰ▽					LANr100LA				
ロシア語 I Ⅱ▽					LANr100LA					ロシア語 I Ⅱ▽					LANr100LA				
ロシア語2 I Ⅰ▽					LANr100LA					ロシア語2 I Ⅰ▽					LANr100LA				
ロシア語2 I Ⅱ▽					LANr100LA					ロシア語2 I Ⅱ▽					LANr100LA				
ロシア語2 II Ⅰ▽					LANr100LA					ロシア語2 II Ⅰ▽					LANr100LA				
ロシア語2 II Ⅱ▽					LANr100LA					ロシア語2 II Ⅱ▽					LANr100LA				
ロシア語3 I Ⅰ▽					LANr200LA					ロシア語3 I Ⅰ▽					LANr200LA				
ロシア語3 II Ⅰ▽					LANr200LA					ロシア語3 II Ⅰ▽					LANr200LA				
ロシア語3 I Ⅱ▽					LANr200LA					ロシア語3 I Ⅱ▽					LANr200LA				
ロシア語3 II Ⅱ▽					LANr200LA					ロシア語3 II Ⅱ▽					LANr200LA				
ロシア語4 I Ⅰ▽					LANr200LA					ロシア語4 I Ⅰ▽					LANr200LA				
ロシア語4 II Ⅰ▽					LANr200LA					ロシア語4 II Ⅰ▽					LANr200LA				
ロシア語5 I Ⅰ▽					LANr200LA					ロシア語5 I Ⅰ▽					LANr200LA				
ロシア語5 II Ⅰ▽					LANr200LA					ロシア語5 II Ⅰ▽					LANr200LA				
ロシア語(1) I Ⅰ★					LANr100LA					ロシア語(1) I Ⅰ★					LANr100LA				
ロシア語(1) I Ⅱ★					LANr100LA					ロシア語(1) I Ⅱ★					LANr100LA				
ロシア語(2) I Ⅰ★					LANr100LA					ロシア語(2) I Ⅰ★					LANr100LA				
ロシア語(2) I Ⅱ★					LANr100LA					ロシア語(2) I Ⅱ★					LANr100LA				
ロシア語(3) I Ⅰ★					LANr200LA					ロシア語(3) I Ⅰ★					LANr200LA				
ロシア語(3) II Ⅰ★					LANr200LA					ロシア語(3) II Ⅰ★					LANr200LA				
ロシア語1◇					LANr100LA					ロシア語1◇					LANr100LA				
ロシア語2◇					LANr100LA					ロシア語2◇					LANr100LA				
ロシア語3◇					LANr100LA					ロシア語3◇					LANr100LA				

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類																				
<p>幅広い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもつて学部教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuhyo/gakubu</p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践知識、自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学識に基づき、思想、方法、理論を多角的に学ぶことができる。2.人間と社会の関わりを歴史、文化、社会、生活の諸相に探究する。3.専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え、探求の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1.世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2.多様な分野での英語資料を積極的に分析する能力。3.専門領域での研究言語および国際化としての英語の活用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 諸（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが関わっている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻科目分野 1.専攻領域の基礎知識について理解を深め、生涯を通じて専攻・専門的・社会的な課題の解決に資する基礎的な知識の習得を目指す。2.専攻領域の発展に資する専門的知識の習得を目指す。3.専攻領域の発展に資する専門的知識の習得を目指す。4.専攻領域の発展に資する専門的知識の習得を目指す。5.専攻領域の発展に資する専門的知識の習得を目指す。6.専攻領域の発展に資する専門的知識の習得を目指す。7.専攻領域の発展に資する専門的知識の習得を目指す。8.専攻領域の発展に資する専門的知識の習得を目指す。9.専攻領域の発展に資する専門的知識の習得を目指す。10.専攻領域の発展に資する専門的知識の習得を目指す。11.専攻領域の発展に資する専門的知識の習得を目指す。12.専攻領域の発展に資する専門的知識の習得を目指す。</p>																				
カリキュラム（科目一覧）				記号凡例 ◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目																				
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要																				
ロシア語4◇	LANr100LA	ロシア語4◇	LANr100LA	飛躍的な進歩が求められるレベルのロシア語の文章を理解することができる。正確に日本語にすることができ、ロシア語での質問を理解し、的確に答えることができる。やさしい文章や自分の考えを自分なりにロシア語で表現できる。																			◎	
ロシア語5◇	LANr100LA	ロシア語5◇	LANr100LA	正確にロシア語の読み、書きをすること。アクセントの位置、イントネーションを正しく発音することができる。また、ロシア語の基礎的な会話表現の習得を目指す。																				◎
ロシア語6◇	LANr100LA	ロシア語6◇	LANr100LA	複数生格や、これと密接に連関する数詞を使った表現など、初級文法のなかで習得が困難で、かつ日常的に必要となる文法事項をマスターすること。																				◎
ロシア語7◇	LANr200LA	ロシア語7◇	LANr200LA	ロシアで生活しても困らないレベルのロシア語の理解が目標となります。ロシアに行けば、なんとかかかるといえる程度に話せることができ、簡単なロシア語を話せるようになる。この時期の学習によって進捗が速くなる。																				◎
ロシア語8◇	LANr200LA	ロシア語8◇	LANr200LA	高度な内容のロシア語の文章を理解し、それについて説明したり議論したりすることができる。																				◎
ロシア語1-I ■□	LANr100LA	ロシア語1-I ■□	LANr100LA	ロシア語のアルファベットと単語の美しく正確な発音ができる。習字帳などでロシア語の（筆記体を含む）が書けるようになる。初級文法の最初のステップ（名詞、形容詞、動詞の活用など）を勉強できる。簡単な会話ができる。ロシア語の初級文法をマスターし、ロシア語能力検定試験4級合格をひとつの目標とし、単語や文法を確実に身につける。																				◎
ロシア語1-II ■□	LANr100LA	ロシア語1-II ■□	LANr100LA	ロシア語テキストを速く正確に読める。すでに初級文法をマスターし、単語や文法を確実に身につける。ロシア語の初級文法をマスターし、ロシア語能力検定試験4級合格をひとつの目標とし、単語や文法を確実に身につける。																				◎
ロシア語2-I ■□	LANr100LA	ロシア語2-I ■□	LANr100LA	ロシア語のアルファベットを覚え、書けるようになる。単語の美しく正確な発音ができる。習字帳などでロシア語の（筆記体を含む）が書けるようになる。初級文法の最初のステップ（名詞、形容詞、動詞の活用など）を勉強できる。簡単な会話ができる。ロシア語の初級文法をマスターし、ロシア語能力検定試験4級合格をひとつの目標とし、単語や文法を確実に身につける。																				◎
ロシア語2-II ■□	LANr100LA	ロシア語2-II ■□	LANr100LA	ロシア語のアルファベットを覚え、書けるようになる。単語の美しく正確な発音ができる。習字帳などでロシア語の（筆記体を含む）が書けるようになる。初級文法の最初のステップ（名詞、形容詞、動詞の活用など）を勉強できる。簡単な会話ができる。ロシア語の初級文法をマスターし、ロシア語能力検定試験4級合格をひとつの目標とし、単語や文法を確実に身につける。																				◎
ロシア語3-I ■	LANr200LA	ロシア語3-I ■	LANr200LA	教科書のロシア語基礎文法を学び終え、しっかりと文法を身につける。特に動詞の活用、副詞の活用など、初級文法が身につくようになる。基礎文法が対象のロシア語能力検定試験4級合格の取得を目指す。簡単な会話ができるようになる。ロシア語の初級文法をマスターし、ロシア語能力検定試験4級合格をひとつの目標とし、単語や文法を確実に身につける。																				◎
ロシア語3-II ■	LANr200LA	ロシア語3-II ■	LANr200LA	教科書のロシア語基礎文法を学び終え、しっかりと文法を身につける。特に動詞の活用、副詞の活用など、初級文法が身につくようになる。基礎文法が対象のロシア語能力検定試験4級合格の取得を目指す。簡単な会話ができるようになる。ロシア語の初級文法をマスターし、ロシア語能力検定試験4級合格をひとつの目標とし、単語や文法を確実に身につける。																				◎
中国語1 I ▽	LANc100LA	中国語1 I ▽	LANc100LA	読む、書く、聞く、話す力をバランスよくつけるのが目標です。																				◎
中国語1 II ▽	LANc100LA	中国語1 II ▽	LANc100LA	同上																				◎
中国語2 I ▽	LANc100LA	中国語2 I ▽	LANc100LA	同上																				◎
中国語2 II ▽	LANc100LA	中国語2 II ▽	LANc100LA	同上																				◎
中国語3 I ▽	LANc200LA	中国語3 I ▽	LANc200LA	中国語で書かれた比較的やさしい文章を、語彙を参考に辞書無しでも読めるようになることが目標です。																				◎
中国語3 II ▽	LANc200LA	中国語3 II ▽	LANc200LA	同上																				◎
中国語4 I ▽	LANc200LA	中国語4 I ▽	LANc200LA	・中級レベルの中国語を聞き取り、相手の意見や感情などを理解することができる。 ・中級レベルの中国語を聞き取り、自分の考えや感情などを表現することができる。 ・中級レベルの中国語を聞き取り、自分の考えや感情などを表現することができる。 ・中級レベルの中国語を聞き取り、自分の考えや感情などを表現することができる。																				◎
中国語4 II ▽	LANc200LA	中国語4 II ▽	LANc200LA	同上																				◎
中国語(1) I ★	LANc100LA	中国語(1) I ★	LANc100LA	読む、書く、聞く、話す力をバランスよくつけるのが目標です。																				◎
中国語(1) II ★	LANc100LA	中国語(1) II ★	LANc100LA	同上																				◎
中国語(2) I ★	LANc100LA	中国語(2) I ★	LANc100LA	同上																				◎
中国語(2) II ★	LANc100LA	中国語(2) II ★	LANc100LA	同上																				◎
中国語(3) I ★	LANc200LA	中国語(3) I ★	LANc200LA	基礎段階を終えた学習者を対象に、より複雑な中国語の表現で日常生活における交流場面に対応できるように、読む、聞く、話す、書く能力を身につけることを目標とする。到達レベルは、中国語検定試験の3級合格可能な程度である。3級合格者は、成績評定がA+となる。																				◎
中国語(3) II ★	LANc200LA	中国語(3) II ★	LANc200LA	同上																				◎

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類																							
<p>幅広い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuhyo/gakubu</p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大生として必要なテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践能力、自校の歴史と現状を把握し、本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学問にある。思想、方法、理論を多角的に学ぶことができる。人間とかかわる歴史、文化、社会、生活の諸相に接近する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え方の、探求の方法、表現方法を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を適切選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。 2. 多様な一語の英語資料を整理し、批判的に分析する能力。 3. 専門課程での研究言語および国際化としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 諸（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻科目分野 1. 専攻領域の基礎知識について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な成長を促すための基礎的・実践的知識を習得する。2. 本学が推進する国際化に関する具体的な取組であるとともに、専攻のグローバル化を推進する。3. 国際化に関する理解を深める。4. 専攻領域の発展に貢献する。5. スポート分野を推進すること。他者と協働して課題を解決する能力を涵養する。</p>																							
カリキュラム（科目一覧）																											
科目名凡例（履修対象学部） ●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ○・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ▼・・・法・文・経営 ○・・・国際文化 ◆・・・法 □・・・キャリアデザイン																											
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例 ◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目																						
中国語1◎	LANc100LA	中国語1◎	LANc100LA	新HSK（漢語水平考試）1級の取得に必要な語学力を身につけることを目標とする。																◎							
中国語2◎	LANc100LA	中国語2◎	LANc100LA	中国語の発音ができる。文法の基礎を理解する。自己紹介や日常会話などを表現できる。																	◎						
中国語3◎	LANc100LA	中国語3◎	LANc100LA	新HSK（漢語水平考試）2級を取得するのに必要な中国語力を身につけることを目標とする。																	◎						
中国語4◎	LANc100LA	中国語4◎	LANc100LA	発音の基礎を固める。文法・構文を理解し、応用することができる。一般的な会話の聞き取りと表現ができる。																		◎					
中国語5◎	LANc100LA	中国語5◎	LANc100LA	新HSK（漢語水平考試）1級の取得に必要な語学力を身につけることを目標とする。																		◎					
中国語6◎	LANc100LA	中国語6◎	LANc100LA	新HSK（漢語水平考試）2級の取得に必要な中国語力を身につけることができる。																		◎					
中国語7◎	LANc200LA	中国語7◎	LANc200LA	半年後の上海外国語大学での授業にスムーズに入れることを目標としている。																		◎					
中国語8◎	LANc200LA	中国語8◎	LANc200LA	HSKの3級および4級の合格に必要なリスニング力を身につける。																		◎					
中国語1-I ■□	LANc100LA	中国語1-I ■□	LANc100LA	・中国語の正しい発音を身につける。 ・ピンインを正しく読めるようにする。 ・中国語の初級レベルの文法を理解する。																		◎					
中国語1-II ■□	LANc100LA	中国語1-II ■□	LANc100LA	同上																		◎					
中国語2-I ■□	LANc100LA	中国語2-I ■□	LANc100LA	同上																		◎					
中国語2-II ■□	LANc100LA	中国語2-II ■□	LANc100LA	同上																		◎					
中国語3-I ■	LANc200LA	中国語3-I ■	LANc200LA	基礎段階を終えた学習者を対象に、より複雑な中国語の表現で日常の生活における文法事項に対応できるように、読む・聞く・話す・書く能力を身につけることを目標とする。到達レベルは、中国語検定試験の3級合格可能な程度である。3級合格者は、成績評価がAとなる。																			◎				
中国語3-II ■	LANc200LA	中国語3-II ■	LANc200LA	同上																			◎				
中国語聴覚初級I ●	LANc200LA	中国語聴覚初級I ●	LANc200LA	中国語検定試験4級・4級のヒアリング問題合格レベル																			◎				
中国語聴覚初級II ●	LANc200LA	中国語聴覚初級II ●	LANc200LA	中国語検定試験4級ヒアリング問題合格レベル																				◎			
中国語作文初級I ●	LANc200LA	中国語表現法I ●	LANc200LA	中国語の基礎文法を一通り学ぶことによって一応の文章も読解できる段階まで力をつけることを目指します。																				◎			
中国語作文初級II ●	LANc200LA	中国語表現法II ●	LANc200LA	中国語の基礎文法を一通り学ぶことによって一応の文章も読解できる段階まで力をつけることを目指します。正しい声調で、自然なリズムで話せるようにも指導します。																					◎		
中国語コミュニケーション基礎I ●	LANc200LA	中国語コミュニケーションI ▼■□	LANc200LA	中国語によるコミュニケーションについては、先ず簡単な会話を交わすことよりスタートし、徐々に複雑な、いろんな分野についての意思の疎通を交わせるようにするもの、基は自信を持って正しい発音を身につけることが目標とする。																				◎			
中国語コミュニケーション基礎II ●	LANc200LA	中国語コミュニケーションII ▼■□	LANc200LA	同上																				◎			
中国語コミュニケーション初級I ●	LANc200LA	中国語コミュニケーションI ▼■□	LANc200LA	学生は綺麗な発音を身につけ、日常会話ができるように。																				◎			
中国語コミュニケーション初級II ●	LANc200LA	中国語コミュニケーションII ▼■□	LANc200LA	学生は表現力などの更なるスキルアップをし、日常の中国語のコミュニケーションが取れるように。																					◎		
資格中国語初級I ●	LANc200LA	検定中国語I ●	LANc200LA	中国語検定4級取得																				◎			
資格中国語初級II ●	LANc200LA	検定中国語II ●	LANc200LA	中国語検定3級取得																					◎		
スペイン語I ▼	LANs100LA	スペイン語I ▼	LANs100LA	・簡単な挨拶ができる。 ・綴りを見て単語を発音することができる。 ・現在形に活用した疑問の不定詞を構文で扱えることができる。 ・動詞の活用と用法について理解する。 ・現在形の前文ならば辞書を用いて読むことができる。 ・スペイン語圏の文化のイメージを持つことができる。																					◎		

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）					学習目標の分類																		
<p>幅広い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuhyo/gakubu</p>					<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践知識、自校の歴史と現状を把握し、本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学識に基き、思想、方法、理論を多角的に学ぶことができる。人間と社会の関わりを探究し、文化、社会、生活の課題に探究する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え、探求の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系 I L A C 科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（I L A C 科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様なテーマの英語資料を精読し、批判的に分析する能力。3. 専門課程での研究言語および国際化としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻科目分野 1. 専攻領域の基礎知識について理解を深め、生涯を通じて専門的・社会的な課題の解決に貢献する。2. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。3. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。4. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。5. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。6. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。7. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。8. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。9. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。10. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。11. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。12. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。13. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。14. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。15. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。16. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。17. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。18. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。19. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。20. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。21. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。22. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。23. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。24. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。25. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。26. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。27. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。28. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。29. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。30. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。31. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。32. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。33. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。34. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。35. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。36. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。37. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。38. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。39. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。40. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。41. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。42. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。43. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。44. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。45. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。46. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。47. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。48. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。49. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。50. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。51. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。52. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。53. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。54. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。55. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。56. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。57. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。58. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。59. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。60. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。61. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。62. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。63. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。64. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。65. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。66. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。67. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。68. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。69. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。70. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。71. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。72. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。73. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。74. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。75. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。76. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。77. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。78. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。79. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。80. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。81. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。82. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。83. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。84. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。85. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。86. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。87. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。88. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。89. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。90. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。91. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。92. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。93. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。94. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。95. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。96. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。97. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。98. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。99. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。100. 専門的知識の活用を通じて、社会的な課題の解決に貢献する。</p>																		
カリキュラム（科目一覧）					記号凡例 ◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目																		
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要																			
スペイン語ⅡⅤ	LANs100LA	スペイン語ⅠⅤ	LANs100LA	・動詞の点過去形・線過去形・現在分詞・過去分詞から不定形を辞書で調べることができる。・点過去形・線過去形の違いを理解する。・現在進行形・現在完了形・関係副詞の用法を理解する。・スペイン・ラテンアメリカ文化についての知識を持つ。																			
スペイン語2ⅠⅤ	LANs100LA	スペイン語2ⅠⅤ	LANs100LA	授業を通じて、基本的な文法の完全な理解を目指す。また、基本的な文法事項の知識を生かしながら、簡単な読み物の読解ができるようになることを目指す。																		◎	
スペイン語2ⅡⅤ	LANs100LA	スペイン語2ⅡⅤ	LANs100LA	前期と同様、授業を通じて、基本的な文法の完全な理解を目指す。また、基本的な文法事項の知識を生かしながら、簡単な読み物の読解ができるようになることを目指す。																		◎	
スペイン語3ⅠⅤ	LANs200LA	スペイン語3ⅠⅤ	LANs200LA	スペイン語の基礎的な会話の習得。																		◎	
スペイン語3ⅡⅤ	LANs200LA	スペイン語3ⅡⅤ	LANs200LA	同上																		◎	
スペイン語4ⅠⅤ	LANs200LA	スペイン語4ⅠⅤ	LANs200LA	スペイン語での日常会話ができるようになる。また、辞書を使用しながら、少し長めのテキストを読解できることを目標とする。																		◎	
スペイン語4ⅡⅤ	LANs200LA	スペイン語4ⅡⅤ	LANs200LA	自分の住環境、学習環境、労働環境について、評価または願望などをスペイン語で述べるができるようになる。																		◎	
スペイン語(Ⅰ)Ⅰ★	LANs100LA	スペイン語(Ⅰ)Ⅰ★	LANs100LA	授業は、スペイン語話者にコミュニケーションの場面（友人やクライアント）と日常生活上の必要事項についてコミュニケーションする。その文化の固有性を理解する（すなわち、相手と共有する）能力を涵養する。さらに、その文化をより一層理解することへの興味や関心を涵養することにある。学生が、スペイン語の学習を通じてこの地域に自分たちが属しているという自覚をもち、新たなパートナーの存在を感じることができるとする。																		◎	
スペイン語(Ⅰ)Ⅱ★	LANs100LA	スペイン語(Ⅰ)Ⅱ★	LANs100LA	授業は、日常生活上の必要事項についてコミュニケーションする。その文化の固有性を理解する（すなわち、相手と共有する）能力を涵養する。さらに、その文化をより一層理解することへの興味や関心を涵養することにある。学生が、スペイン語の学習を通じてこの地域に自分たちが属しているという自覚をもち、新たなパートナーの存在を感じることができるとする。																		◎	
スペイン語(2)Ⅰ★	LANs100LA	スペイン語(2)Ⅰ★	LANs100LA	スペイン語の特徴を把握し、正しく発音する。自分の身の回りのことについて、スペイン語で表現できるようにする。スペイン語が話されている国の概要を理解する。																		◎	
スペイン語(2)Ⅱ★	LANs100LA	スペイン語(2)Ⅱ★	LANs100LA	現在および過去の動詞の時制の活用と用法を覚える。簡単な日常会話・文章読解・作文ができるようになる。スペイン語圏の社会や文化に関する理解を深める。																		◎	
スペイン語(3)Ⅰ★	LANs200LA	スペイン語(3)Ⅰ★	LANs200LA	初級文法の過去時制を終了した時点で、秋のスペイン語技能検定6級受験が可能です。																		◎	
スペイン語(3)Ⅱ★	LANs200LA	スペイン語(3)Ⅱ★	LANs200LA	初級文法を終了したら、次回のスペイン語技能検定には5級の受験が可能です。																		◎	
スペイン語1◇	LANs100LA	スペイン語1◇	LANs100LA	授業を通じて、基本的な文法の完全な理解を目指す。また、基本的な文法事項の知識を生かしながら、簡単な読み物の読解ができるようになることを目指す。																		◎	
スペイン語2◇	LANs100LA	スペイン語2◇	LANs100LA	初級文法前半の習得を目標とする。																		◎	
スペイン語3◇	LANs100LA	スペイン語3◇	LANs100LA	前期にひきつづき、授業を通じて、基本的な文法の完全な理解を目指す。また、基本的な文法事項の知識を生かしながら、簡単な読み物の読解ができるようになることを目指す。																		◎	
スペイン語4◇	LANs100LA	スペイン語4◇	LANs100LA	初級文法の習得を目指す。初級文法後半の全事項をしっかり身につける。																		◎	
スペイン語5◇	LANs100LA	スペイン語5◇	LANs100LA	スペイン語初級文法の直報法までを学び、スペイン語での日常会話ができるようになる。また、現在形規則動詞を使った作文や、簡単なテキストを読めるようになる。																		◎	
スペイン語6◇	LANs100LA	スペイン語6◇	LANs100LA	前期にひきつづき、授業を通じて、基本的な文法の完全な理解を目指す。また、基本的な文法事項の知識を生かしながら、簡単な読み物の読解ができるようになることを目指す。																		◎	
スペイン語7◇	LANs200LA	スペイン語7◇	LANs200LA	1年次に学んだ文法を完璧にマスターすると同時に、スペイン語文法最大の関門と言われる「接続法」の知識を身につけ、高度な内容の読み物の読解ができるようになることをめざす。																			◎
スペイン語8◇	LANs200LA	スペイン語8◇	LANs200LA	・学習したスペイン語基礎文法をもとに、中級レベルの長文読解ができるようになる。 ・辞書や辞書アプリを使いながら、単語の意味を正確に理解できるようにする。 ・接続法の使い方を理解できるようにする。 ・スペイン語圏の歴史や文化について、日本の文化と比較して差異がわかるようになる。																			◎
スペイン語1-Ⅰ■□	LANs100LA	スペイン語1-Ⅰ■□	LANs100LA	スペイン語の初級文法を習得する。発音や簡単な文章の読解を通して初歩的な表現方法を学ぶ。また、スペイン語圏の諸地域について興味を持つことができるようになる。																			◎
スペイン語1-Ⅱ■□	LANs100LA	スペイン語1-Ⅱ■□	LANs100LA	スペイン語の初級文法を習得する。発音や簡単な文章の読解を通して初歩的な表現方法を学ぶ。また、スペイン語圏の諸地域について知る。																			◎
スペイン語2-Ⅰ■□	LANs100LA	スペイン語2-Ⅰ■□	LANs100LA	初級文法を各項目ごとにとつとつ習得していきながら、スペイン語圏で活用する実践的なコミュニケーション能力（読む／書く／話す／聞く）の基礎を身につける。 春学期の授業では、発音や簡単な挨拶から始める。初歩的な動詞を用いた現在の簡単な文章を作ることができるようになることを目指す。																			◎
スペイン語2-Ⅱ■□	LANs100LA	スペイン語2-Ⅱ■□	LANs100LA	初級文法を各項目ごとにとつとつ習得していきながら、スペイン語圏で活用する実践的なコミュニケーション能力（読む／書く／話す／聞く）の基礎を身につける。 春学期の授業では、発音や簡単な挨拶から始める。初歩的な動詞を用いた現在の簡単な文章を作ることができるようになることを目指す。																			◎

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類									
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するために、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuhyo/gakubu</p> <p>カリキュラム（科目一覧）</p> <p>科目名凡例一覧（履修対象学部）</p> <p>●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ○・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ▽・・・法・文・経営 ◎・・・国際文化 ★・・・法 □・・・キャリアデザイン</p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ基礎知識・自校の歴史と現状を把握し、本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学問の本質にある、思想、方法、理論を多角的に学ぶことができる。人間とかかわる歴史、文化、社会、生活の諸相に接近する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。もの見方・考え方、探求の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈のなかで相対化する能力。2. 多様なテーマの英語資料を積極的に分析する能力。3. 専門課程での研究英語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 諸（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 保健体育分野 1. 身体活動の重要性や健康について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康の増進を目指す。2. 身体的な健康の増進に貢献する運動を主体的に実践すること。3. 健康的な生活態度を身に付け、多様な状況下で責任ある行動をとること。4. 健康増進のための知識・技能・継続的学習態度。</p>									
				<p>到達目標概要</p> <p>◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目</p>									
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	0	I	II	III	IV	V	VI	VII	
スペイン語3-I ■	LANs200LA	スペイン語3-I ■	LANs200LA	1年次の初級文法での必要の分野を学習する。その上で、1年次に既習の分野もふくめて、この授業で、発展的な文法事項をあらたに学習する。それによって、作文や会話でさらに高い表現ができるようになる。くわえて、読解、リスニングの文法・語彙の試験で70%以上得点できる実力を身につける。聞き取り能力の向上も目指す。							◎		
スペイン語3-II ■	LANs200LA	スペイン語3-II ■	LANs200LA	この授業で、継続法をはじめ、発展的な文法事項をあらたに学習することによって、作文や会話でさらに幅広い表現ができるようになる。くわえて、DELE、CELEレベルの文法・語彙の試験で70%以上得点できる実力を身につける。聞き取り能力の向上も目指す。							◎		
現代のスペイン語I ●	LANs200LA	時事スペイン語I ●	LANs200LA	スペイン語圏の世界遺産に関する文章を、録音を引きながら読解することのできるレベルをめざす。							◎		
現代のスペイン語II ●	LANs200LA	時事スペイン語II ●	LANs200LA	同上							◎		
スペイン語コミュニケーションI ●	LANs200LA	スペイン語コミュニケーションI ●	LANs200LA	文法の復習をしながら口頭表現力の育成をめざし、より高度な文法・表現の知識を身につける。							◎		
スペイン語コミュニケーションII ●	LANs200LA	スペイン語コミュニケーションII ●	LANs200LA	読解力の訓練を中心として、より高度なスペイン語力の習得に必要な能力（話す・聴く・読む・書く）の強化をめざす。							◎		
朝鮮語1I ▽	LANK100LA	朝鮮語1I ▽	LANK100LA	文字の読み書きができるようになること。基本的な語彙約300語を習得し、ごく簡単な文が作れるようになることが目標です。							◎		
朝鮮語1II ▽	LANK100LA	朝鮮語1II ▽	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができる。できれば声に出して言えることが目標です。							◎		
朝鮮語2I ▽	LANK100LA	朝鮮語2I ▽	LANK100LA	文字の読み書きができるようになること。基本的な語彙約300語を習得し、ごく簡単な文が作れるようになることが目標です。							◎		
朝鮮語2II ▽	LANK100LA	朝鮮語2II ▽	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができる。できれば声に出して言えることが目標です。							◎		
朝鮮語3A I ▽	LANK200LA	朝鮮語3I ▽	LANK200LA	身の回りのことや日常の簡単な出来事を書いたり、会話したりできるようになる。中級程度の短い文章が読めるようになる。							◎		
朝鮮語3A II ▽	LANK200LA	朝鮮語3II ▽	LANK200LA	身の回りのことや日常の簡単な出来事を書いたり、話したりできるようになる。中級程度の短い文章が読めるようになる。							◎		
朝鮮語3B I ▽	LANK200LA	朝鮮語3I ▽	LANK200LA	native speaker（韓国入留学生）と簡単な会話ができるようになる。語彙・文型の知識の増強。正しい発音ができるようになる。録音を引きながらまった文章が読めるようになる。							◎		
朝鮮語3B II ▽	LANK200LA	朝鮮語3II ▽	LANK200LA	native speaker（韓国入留学生）と簡単な会話ができるようになる。語彙・文型の知識の増強。正しい発音ができるようになる。録音を引きながらまった文章が読めるようになる。							◎		
朝鮮語(1)I ★	LANK100LA	朝鮮語(1)I ★	LANK100LA	文字の読み書きができるようになること。基本的な語彙約300語を習得し、ごく簡単な文が作れるようになることが目標です。							◎		
朝鮮語(1)II ★	LANK100LA	朝鮮語(1)II ★	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができる。できれば声に出して言えることが目標です。							◎		
朝鮮語(2)I ★	LANK100LA	朝鮮語(2)I ★	LANK100LA	文字の読み書きができるようになること。基本的な語彙約300語を習得し、ごく簡単な文が作れるようになることが目標です。							◎		
朝鮮語(2)II ★	LANK100LA	朝鮮語(2)II ★	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができる。できれば声に出して言えることが目標です。							◎		
朝鮮語(3)I ★	LANK200LA	朝鮮語(3)I ★	LANK200LA	朝鮮語の文法と語彙の知識を確かなものにし、正確な発音を身につけることが目標です。							◎		
朝鮮語(3)II ★	LANK200LA	朝鮮語(3)II ★	LANK200LA	以上の授業内容をういた基本文型をマスターし、簡単な文が作れることと基礎会話ができることを授業目標とします。							◎		
朝鮮語1◇	LANK100LA	朝鮮語1◇	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができる。できれば声に出して言えることが目標です。							◎		
朝鮮語2◇	LANK100LA	朝鮮語2◇	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができる。できれば声に出して言えることが目標です。							◎		
朝鮮語3◇	LANK100LA	朝鮮語3◇	LANK100LA	自然な読み方と簡単な日常の会話ができることを目標とします。							◎		
朝鮮語4◇	LANK100LA	朝鮮語4◇	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができ、声に出して言えるほか、自分で文を作り出す力（＝書いたことが言える力）をだんだんと身につけていくことが目標です。							◎		
朝鮮語5◇	LANK100LA	朝鮮語5◇	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができる。できれば声に出して言えることが目標です。							◎		

カリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針)				学習目標の分類																						
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するために、専門教育科目と共にILAC(市ヶ谷基礎)科目をもって学部教育課程を構築する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuhyo/gakubu</p> <p>カリキュラム(科目一覧)</p> <p>科目名凡例一覧(履修対象学部)</p> <p>○・・・法・文・経済・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ●・・・法・文・経済・国際文化 ◆・・・経営 ▽・・・法・文・経済 ○・・・国際文化 ●・・・法 □・・・キャリアデザイン</p>				<p>0. 導入科目分野 (除情報学分野)</p> <p>I. 人文科学分野</p> <p>II. 社会科学分野</p> <p>III. 自然科学分野</p> <p>IV. 情報学分野</p> <p>V. 英語分野</p> <p>VI. 諸(外国)語分野</p> <p>0. 導入科目分野 (除情報学分野) 大学生として必要なテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践能力・自校の歴史と現状を把握し、本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系 の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学問にある思想、方法、理論を多角的に学ぶことができる。人間と社会の関わりを理解し、社会生活の理解に活用する。また、専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え方、探求の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学のILAC科目(基礎科目)・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を適切に選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目(ILAC科目(基礎科目)・総合科目)の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。 2. 多様な一語の英語資料を理解し、批判的に分析する能力。 3. 専門領域での研究言語および国際化としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 諸(外国)語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>0. 基礎科目分野 1. 基礎科目の履修が目的について理解を深め、生涯を通じて主体的・積極的に社会貢献の精神を涵養する。2. 本学での履修を通して国際化の推進に主体的に貢献する能力を涵養する。3. 本学での履修を通して、国際化の推進に主体的に貢献する能力を涵養する。4. 本学での履修を通して、国際化の推進に主体的に貢献する能力を涵養する。5. 本学での履修を通して、国際化の推進に主体的に貢献する能力を涵養する。</p>																						
科目名称(2017年度以降入学)				ナンバリング(2017年度以降入学)	科目名称(2016年度以前入学)	ナンバリング(2016年度以前入学)	到達目標概要	記号凡例 ◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目																		
朝鮮語6◇	LANK100LA	朝鮮語6◇	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができ、声に出して読めるほか、自分で文を作成し出す力(＝書いたりしてが書ける力)をだんだんと身につけていくことが目標です。																				◎		
朝鮮語7◇	LANK200LA	朝鮮語7◇	LANK200LA	SAに適用する語学力の習得。具体的には韓国外国語大「韓国語文化教育センター」の「3級」に編入できることを目標とします。																					◎	
朝鮮語8◇	LANK200LA	朝鮮語8◇	LANK200LA	SAに適用する語学力の習得。具体的には韓国外国語大「韓国語文化教育センター」の「3級」に編入できることを目標とします。																					◎	
朝鮮語1-I ■	LANK100LA	朝鮮語1-I ■	LANK100LA	文字の読み書きができるようになること。基本的な語彙約300語を習得し、ごく簡単な文が作れるようになることが目標です。																					◎	
朝鮮語1-II ■	LANK100LA	朝鮮語1-II ■	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができ、できれば声に出して読めることが目標です。																					◎	
朝鮮語2-I ■	LANK100LA	朝鮮語2-I ■	LANK100LA	文字の読み書きができるようになること。基本的な語彙約300語を習得し、ごく簡単な文が作れるようになることが目標です。																					◎	
朝鮮語2-II ■	LANK100LA	朝鮮語2-II ■	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができ、できれば声に出して読めることが目標です。																					◎	
朝鮮語3-I ■	LANK200LA	朝鮮語3-I ■	LANK200LA	nativespeaker(韓国入居学生)と簡単な会話ができるようになる。語彙・文型の知識の増進。正しい発音ができるようになる。辞書を引かずにまとまった文章が読めるようになる。																					◎	
朝鮮語3-II ■	LANK200LA	朝鮮語3-II ■	LANK200LA	同上																					◎	
朝鮮語4A I ▽	LANK200LA	朝鮮語4 I ▽	LANK200LA	ハンゲル検定4級のレベルに合わせて、文法、単語、会話に力を入れます。身近な会話ができることが学習到達目標です。																					◎	
朝鮮語4A II ▽	LANK200LA	朝鮮語4 II ▽	LANK200LA	できれば、希望者はハンゲル検定4級に合格することも目標にしていきたいです。また、日常の簡単な会話ができることです。																					◎	
朝鮮語4B I *	LANK200LA	朝鮮語視聴覚 I *	LANK200LA	I韓国語の小説、ドラマ、歌、スピーチ、アナウンスなどの聞き取りを通じ、音から理解することに慣れる。スクリプトの翻訳を通じ、語彙・文型・表現を学ぶ。発表練習・歌唱を行うことで自然で美しい発音をめざす。学生の人数・レベル・ニーズを見て小説、ドラマを適宜変更する。																					◎	
朝鮮語4B II *	LANK200LA	朝鮮語視聴覚 II *	LANK200LA	同上																					◎	
朝鮮語4C I *	LANK200LA	朝鮮語コミュニケーション I ●	LANK200LA	まず教科書にある会話文を文法的に理解したうえで、これを正確な発音で話すことができ、また自分の言いたいことに置き換えることができるようになることが目標となります。																					◎	
朝鮮語4C II *	LANK200LA	朝鮮語コミュニケーション II ●	LANK200LA	まず教科書にある会話文を文法的に理解したうえで、これを正確な発音で話すことができ、また自分の言いたいことに置き換えることができるようになることが目標となります。																					◎	
朝鮮語5A I *	LANK200LA	朝鮮語講義 I *	LANK200LA	・講義テキストの英文を作成・検討することで、朝鮮語の長い文章を正確に読み取ることができる。 ・講義テキストに出た単語・慣用語、朝鮮語特有の表現、言い回しを理解することで、これまで学んだ文法事項を確認するとともに、朝鮮語の読解力・表現力を高めることができます。 ・配文・小説の内容を議論しながら、朝鮮の近現代史や現在の社会問題についての理解を深めていきます。																					◎	
朝鮮語5A II *	LANK200LA	朝鮮語講義 II *	LANK200LA	・講義テキストの英文を作成・検討することで、朝鮮語の長い文章を正確に読み取ることができる。 ・講義テキストに出た単語・慣用語、朝鮮語特有の表現、言い回しを理解することで、これまで学んだ文法事項を確認するとともに、朝鮮語の読解力・表現力を高めることができます。 ・配文・小説の内容を議論しながら、朝鮮の近現代史や現在の社会問題についての理解を深めていきます。																					◎	
朝鮮語5B I *	LANK200LA	朝鮮語表現法 I *	LANK200LA	実際にコミュニケーションの手段として使える朝鮮語の「聞く力」「話す力」を獲得し、簡単な読み物を読んだり、身のまわりの出来事を書いたりできるようにする。自らの体験や考えを朝鮮語で発表できるようにする。																					◎	
朝鮮語5B II *	LANK200LA	朝鮮語表現法 II *	LANK200LA	実際にコミュニケーションの手段として使える朝鮮語の「聞く力」「話す力」を獲得し、簡単な読み物を読んだり、身のまわりの出来事を書いたりできるようにする。自らの体験や考えを朝鮮語で発表できるようにする。																					◎	
朝鮮語4B-I ■	LANK200LA	朝鮮語視聴覚 I ●	LANK200LA	・韓国語の小説、ドラマ、歌、スピーチ、アナウンスなどの聞き取りを通じ、音から理解することに慣れる。 ・スクリプトの翻訳を通じ、語彙・文型・表現を学ぶ。 ・発表練習・歌唱を行うことで自然で美しい発音をめざす。 学生の人数・レベル・ニーズを見て小説、ドラマを適宜変更する。																						◎
朝鮮語4B-II ■	LANK200LA	朝鮮語視聴覚 II ●	LANK200LA	同上																					◎	
朝鮮語4C-I ■	LANK200LA	朝鮮語コミュニケーション I ●	LANK200LA	まず教科書にある会話文を文法的に理解したうえで、これを正確な発音で話すことができ、また自分の言いたいことに置き換えることができるようになることが目標となります。																					◎	
朝鮮語4C-II ■	LANK200LA	朝鮮語コミュニケーション II ●	LANK200LA	まず教科書にある会話文を文法的に理解したうえで、これを正確な発音で話すことができ、また自分の言いたいことに置き換えることができるようになることが目標となります。																					◎	
朝鮮語5A-I ■	LANK200LA	朝鮮語講義 I ●	LANK200LA	・講義テキストの英文を作成・検討することで、朝鮮語の長い文章を正確に読み取ることができる。 ・講義テキストに出た単語・慣用語、朝鮮語特有の表現、言い回しを理解することで、これまで学んだ文法事項を確認するとともに、朝鮮語の読解力・表現力を高めることができます。 ・配文・小説の内容を議論しながら、朝鮮の近現代史や現在の社会問題についての理解を深めていきます。																					◎	
朝鮮語5A-II ■	LANK200LA	朝鮮語講義 II ●	LANK200LA	・講義テキストの英文を作成・検討することで、朝鮮語の長い文章を正確に読み取ることができる。 ・講義テキストに出た単語・慣用語、朝鮮語特有の表現、言い回しを理解することで、これまで学んだ文法事項を確認するとともに、朝鮮語の読解力・表現力を高めることができます。 ・配文・小説の内容を議論しながら、朝鮮の近現代史や現在の社会問題についての理解を深めていきます。																					◎	

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類											
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するために、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学生の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuyou/gakubu</p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践知識・自校の歴史と現状を把握し、本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各専門分野における知識を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学問の基礎となる、思想、方法、理論を多角的に学ぶことができる。2. 人間と社会の関わりを歴史、文化、社会、生活の諸相に探究する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え方、探求の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。 2. 多様な一々の英語資料を正確に批判的に分析する能力。 3. 専門課程での研究言語および国際化のための英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻科目分野 1. 専攻領域の基礎知識について理解を深め、生涯を通じて体系的・継続的に社会的な課題の解決策を創造する。2. 卒業後のキャリアにおいて活躍するに備えて必要となるスキルを、専攻科目の学習・研究活動を通じて身に付ける。3. 卒業後のキャリアにおいて活躍するに備えて必要となるスキルを、専攻科目の学習・研究活動を通じて身に付ける。4. 卒業後のキャリアにおいて活躍するに備えて必要となるスキルを、専攻科目の学習・研究活動を通じて身に付ける。</p>											
カリキュラム（科目一覧）				学習目標の分類											
<p>科目名凡例（履修対象学部） ●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ◆・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ▽・・・法・文・経営 ◆・・・国際文化 ★・・・法 ◆・・・人間環境 □・・・キャリアデザイン</p>				<p>◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目</p>											
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要											
朝鮮語5B-I ■□	LANK200LA	朝鮮語表現法I ●	LANK200LA	実際にコミュニケーションの手段として使える朝鮮語の「聞く力」「話す力」を獲得し、簡単な読み物を読んだり、身のまわりの出来事を書いたりできるようにする。自らの体験や考えを朝鮮語で発表できるようにする。											
朝鮮語5B-II ■□	LANK200LA	朝鮮語表現法II ●	LANK200LA	同上											
漢字・漢文学A*	LIT300LA	漢字・漢文学*	LIT200LA	1. 作品を通じて、中国文学の知識と理解を深める。 2. 作品を通じて、中国史の流れを大體的に捉える。 3. 特定テーマを基に、中国の伝統的な思想の知識を深める。 4. 作品を通じて、日本をはじめとする他国の文化・文学との比較考察をする。											
漢字・漢文学B*	LIT300LA			同上											
文芸創作講座A*	LIT300LA	文芸創作講座*	LIT200LA	(1) 構想を練り、小説を完成することができる。 (2) 文芸作品を冷静に分析することができる。 (3) 他者への的確なアドバイスを行うことができる。											
文芸創作講座B*	LIT300LA			(1) 詩歌、短編小説、エッセイ、コラム、レビューなどを他者に向けて書くことができる。 (2) グループになって企画編集を行うことができる。 (3) メディアとは何かについて理解できる。											
日本芸術論A*	ART300LA	日本芸術論*	ART200LA	1. 芸術に関する基礎的な知識を習得し、ポイントをつかみながら鑑賞することができる。 2. 研究の課題、調査・分析の方法等、芸術研究に必要なとされる基礎的な知識・スキルを身につける。 3. プレゼンテーション能力、ディスカッション能力を高める。 4. 論理的で説得力のあるレポートを執筆できる。											
日本芸術論B*	ART300LA			同上											
身体表現論A*	ART300LA	身体表現論（パレエの世界）*	ART200LA	・西洋における舞踏の歴史について考察し、叙述できる。 ・身体運動の社会的意義を考察する認識枠組を身につける。 ・舞踏作品に対する審美眼、批評眼を身につける。											
身体表現論B*	ART300LA			・大衆文化における各種の身体表現について考察し、叙述できる。 ・身体運動を、生活に立脚した視点から考察する認識枠組を身につける。 ・大衆文化の身体性について評価する批評眼を身につける。											
美術論A*	ART300LA	美術論*	ART200LA	19世紀から20世紀中盤までの芸術の歩みを概観しながら、既存の価値体系を問い直してゆく芸術の運動について理解を深める。また、欧米から世界に広がっていった芸術のみならず、日本においてそれがどのように受容されていったのかについても目を向ける。											
美術論B*	ART300LA			20世紀中盤から現代までの芸術の歩みを概観しながら、既存の価値体系を問い直してゆく芸術の運動について理解を深める。また、絵画や彫刻だけではなく、写真や映像、インスタレーション、関係などの新しい形態の芸術が、その多様性とグローバル化の進展との関係について考えを深める。											
芸術と人間A*	ART300LA	芸術と人間*	ART200LA	空間という角度から映画を捉えなおすことで、映画表現のツボを理解し、鑑賞力を深める。あわせて、表現技法や映画の社会知識を学ぶ。自分で観る映画のジャンル・年代・地域を広げる。											
芸術と人間B*	ART300LA			同上											
仏教思想論A*	PHL300LA	仏教思想論*	PHL200LA	・釈迦（仏教）自身の思想・哲学は本来どのようなものであったのか、仏教が興ったことばから考察し、理解する。 ・釈迦の思想は、哲学思想上、どのような思想・哲学と異なされるのか、その思想・哲学としての特徴、比較思想的考察（西洋哲学思想との比較）を通して考え、理解を深める。											
仏教思想論B*	PHL300LA			・イン仏教思想の歴史的背景を把握し、初期仏教・部派仏教・大乘仏教それぞれの特徴や思想を考察し、理解する。 ・仏教思想はどのように変化したのか、その理由を考察する。 ・「菩薩道」の思想・実践について、空・慧・戒・定・捨の五徳を基に、その変化したのかを考察する。 ・「菩薩道」の思想・実践について、空・慧・戒・定・捨の五徳を基に、その変化したのかを考察する。											
徳と倫理A*	PHL300LA	徳と倫理A*	PHL300LA	・古代・中世における倫理思想の主要な論点について理解を深める。 ・倫理学の論点について考察するとはどのようなことなのかを理解し、実践することができる。 ・様々な倫理思想に触れることで、自分自身の問題意識を深めることができる。											
徳と倫理B*	PHL300LA	徳と倫理B*	PHL300LA	・近世～現代における倫理思想の主要な論点について理解を深める。 ・倫理学の論点について考察するとはどのようなことなのかを理解し、実践することができる。 ・様々な倫理思想に触れることで、自分自身の問題意識を深めることができる。											
中国の民族と文化A*	HIS300LA	中国の民族と文化*	HIS200LA	漢民族に必要なる基礎知識を身につけること、漢文資料を基に読むことにより明確な形で漢民族の歴史・文化への理解を構築することを目標とする。											
中国の民族と文化B*	HIS300LA			同上											
イギリスと帝国A*	HIS300LA	イギリスと帝国A*	HIS300LA	・イギリス帝国の歴史とその特徴についての基本事項を理解する。 ・授業で学んだことを基礎にして、現代世界が置かれているさまざまな問題をイギリス帝国史の視点から批判的に考察する力を修得する。											
イギリスと帝国B*	HIS300LA	イギリスと帝国B*	HIS300LA	・南アフリカ戦争という歴史的事象を、さまざまな歴史的文脈に照らして考察する歴史的思考力を身につける。 ・具体的なテーマを素材に歴史学を「実践」することで、その方法や問題、意義などを体験的に理解する。											
古代日本・中国の法と社会A*	HIS300LA	古代日本・中国の法と社会*	HIS200LA	古代日本の法制は、律令制を基軸とした国家運営のなかに組み込まれ、律令の身分や階級、親族や年齢の要素も、国家の政治と密接に関連していた。そのことと併せて、その後の法制と国家運営の発展に必要となる要素を考察する。また、その後の法制が国家運営の発展に必要となる要素を考察する。また、その後の法制が国家運営の発展に必要となる要素を考察する。											
古代日本・中国の法と社会B*	HIS300LA			同上											
アジア・太平洋島嶼国際関係A*	HIS300LA	アジア・太平洋島嶼国際関係中*	HIS300LA	第1章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第2章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第3章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第4章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第5章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第6章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第7章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第8章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第9章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第10章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第11章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第12章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第13章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第14章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第15章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第16章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第17章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第18章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第19章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第20章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第21章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第22章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第23章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第24章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第25章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第26章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第27章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第28章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第29章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第30章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第31章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第32章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第33章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第34章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第35章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第36章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第37章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第38章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第39章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第40章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第41章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第42章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第43章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第44章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第45章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第46章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第47章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第48章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第49章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第50章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第51章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第52章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第53章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第54章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第55章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第56章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第57章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第58章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第59章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第60章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第61章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第62章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第63章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第64章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第65章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第66章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第67章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第68章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第69章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第70章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第71章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第72章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第73章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第74章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第75章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第76章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第77章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第78章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第79章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第80章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第81章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第82章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第83章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第84章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第85章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第86章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第87章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第88章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第89章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第90章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第91章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第92章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第93章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第94章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第95章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第96章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第97章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第98章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第99章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。第100章「開港」の動向とそれに関連する諸問題。											

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類																			
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するための、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもつて学部の教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuhyo/gakubu</p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践的知識・自らの歴史と現状を把握し、本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学問の基本的な思想、方法、理論を多角的に学ぶことができる。人間と社会の歴史、文化、社会、生活の諸相に接近する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え方の、探求の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を適切に選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様な一時的な言語資料を正確に批判的に分析する能力。3. 専門課程での研究言語および国際協定としての英語の活用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻科目分野 1. 専攻領域の基礎知識について理解を深め、生産的・創造的に学問的・社会的な課題の解決に貢献する能力を涵養する。2. 専門的知識の活用を通じて、社会や企業などにおいて必要とされる多様なスキルを習得する。3. スーパーグローバル化の推進に貢献する能力を涵養する。</p>																			
カリキュラム（科目一覧）				学習目標の分類																			
<p>科目名凡例一覧（履修対象学部）</p> <p>●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ○・・・法・文・経営・国際文化 ●・・・経営 ▽・・・法・文・経営 ☆・・・国際文化 ★・・・法 ●・・・人間環境 □・・・キャリアデザイン</p>				<p>◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目</p>																			
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要																			
アジア・太平洋島嶼国際関係史*	HIS300LA			① 沖縄の近・現代史を、開港期の開港場の歴史のなかで、アジア及び太平洋島嶼との関係において理解する。② ①を踏まえて日本史の近・現代史を再考する。③ ②を踏まえて、沖縄の歴史を再考する。④ ③を踏まえて、沖縄の歴史を再考する。⑤ ④を踏まえて、沖縄の歴史を再考する。																			
キリスト教思想史A*	PHL300LA	キリスト教思想論*	PHL200LA	キリスト教を学問の対象に据えて、客観的かつ公平な視点からキリスト教思想の重要な点を年代をおいて考察する。信仰への道を脱却するの探求の歴史をたどり、あくまで一つの宗教として、その特徴を、問題点も含めて冷静に考えていく。																			
キリスト教思想史B*	PHL300LA			キリスト教を学問の対象に据えて、客観的かつ公平な視点からキリスト教思想の重要な点を年代をおいて考察する。中世西欧社会からイタリア・ルネサンス社会がとくに対象になる。																			
異文化コミュニケーション論A*	LIN300LA	異文化コミュニケーション論*	LIN200LA	① 異文化コミュニケーションの重要性を認識する。② 異文化コミュニケーションの重要性を認識する。③ 異文化コミュニケーションの重要性を認識する。④ 異文化コミュニケーションの重要性を認識する。⑤ 異文化コミュニケーションの重要性を認識する。																			
異文化コミュニケーション論B*	LIN300LA			① 自分が今まで意識していなかった文化を認識し、また相対化する。② 異文化コミュニケーションに重要な役割を果たす異文化行動パターンと非言語的要素を理解する。③ 異文化コミュニケーションの重要性を認識する。④ 異文化コミュニケーションの重要性を認識する。⑤ 異文化コミュニケーションの重要性を認識する。																			
ウィア・スタディーズA*	GDR300LA	ウィア・スタディーズA*	GDR300LA	1. ウィア・スタディーズについての基礎的な知識を身につける。 2. 教授から伺えずに自ら発見する能力を養う。 3. 表裏をめぐりながら論理的に読み解く力を養う。																			
ウィア・スタディーズB*	GDR300LA	ウィア・スタディーズB*	GDR300LA	1. ウィア・スタディーズという視点から表象テクニクを批判的に読み解く力を養う。 2. とりあげたトピックに関する基礎的な知識を身につける。 3. 表裏をめぐりながら論理的に読み解く力を養う。																			
教養ゼミⅠ（文芸創作の実践）*	LIT300LA	文章論-文章表現の実践*	LIT200LA	小説や詩歌の創作を通して、自分の中の書きたいという欲求や感情などをどのように表現するか、さまざまな表現技法を習得し、言葉で表現する楽しさや面白さを知ることが出来る。創作的文章表現（クリエイティブライティング）における基礎的な知識や技術を、実践を通して習得させること。自身の作品をさまざまな角度から批評し、分析し、批評する等、批判的思考力を身につけること。より高度な文章表現力を身につけること。																			
教養ゼミⅡ（文芸創作の実践）*	LIT300LA			小説や詩歌の創作を通して、自分の中の書きたいという欲求や感情などをどのように表現するか、さまざまな表現技法を習得し、言葉で表現する楽しさや面白さを知ることが出来る。創作的文章表現（クリエイティブライティング）における基礎的な知識や技術を、実践を通して習得させること。自身の作品をさまざまな角度から批評し、分析し、批評する等、批判的思考力を身につけること。より高度な文章表現力を身につけること。																			
教養ゼミⅠ（文学・マンガに視る〈居場所〉さがし）*	LIT300LA	—	—	現代を生きる我々にとっての次世代アクチュアルな諸問題について、新たな視点を養う。 春学期は地帯とほなにかについての新たな視点を養う。																			
教養ゼミⅡ（文学・マンガに視る〈居場所〉さがし）*	LIT300LA	—	—	現代を生きる我々にとっての次世代アクチュアルな諸問題について、新たな視点を養う。 秋学期はロジスムの歴史、根拠にあるものについての新たな視点を養う。																			
教養ゼミⅠ（身体から考える人間存在）*	PHL300LA	人間存在論*	PHL200LA	(1) キチイの思想を理解することで、「ケア労働」の哲学的な重要性について考えることが出来る。 (2) 21世紀を生きる私たちに、「哲学する」ことがいかに重要であるかを学ぶことが出来る。 (3) 哲学的思考を身につけることが出来る。																			
教養ゼミⅡ（身体から考える人間存在）*	PHL300LA			(1) 「共存在」の心理的側面だけでなく、哲学的・倫理的側面があることを学ぶことが出来る。 (2) 哲学的思考を身につけることが出来る。																			
教養ゼミⅠ（在日コリアンの歴史）*	HIS300LA	在日朝鮮人の歴史*	HIS200LA	文献や映像などを手がかりに、受講生が日常生活の中で無意識に形成している「先入観」を再検証しながら、受講生自身の知識を積み重ね、それぞれの考えや理解を発展させていくことを目指す。受講生の理解は、自ら調べたり、問題を発見したりして、積極的に授業内で発信していくスキルを磨くことを目指す。																			
教養ゼミⅡ（在日コリアンの歴史）*	HIS300LA			(1) 日本語教育とはどのような分野であるのかを理解し、具体的にイメージできる。 (2) 日本語や日本社会を日本語教育の視点で、客観的に捉えることができる。 (3) 日本語教育の意義、社会における役割について理解し、自分のことばで説明できる。																			
教養ゼミⅠ（日本語教育の世界）*		—	—	(1) 外国語としての日本語を教えるにはどのような教養が求められるか。そこでどのような教材が望ましいかを理解できる。 (2) 学習者に合ったカリキュラム設定を行い、具体的な授業計画を立て、教材選定、教材作成ができる。 (3) 日本語の授業で、文法の導入、説明を適切に行い、定着を図るタスクを効果的に実施できる。																			
教養ゼミⅡ（日本語教育の世界）*		—	—	(1) 外国語としての日本語を教えるにはどのような教養が求められるか。そこでどのような教材が望ましいかを理解できる。 (2) 学習者に合ったカリキュラム設定を行い、具体的な授業計画を立て、教材選定、教材作成ができる。 (3) 日本語の授業で、文法の導入、説明を適切に行い、定着を図るタスクを効果的に実施できる。																			
社会科学系																							
法哲学A*	LAW300LA	法哲学*	LAW200LA	① 法哲学の基礎的な理論を理解し、その中で重要な論点や問題を把握する。② 法哲学の論点と考え方に基づき、現代社会の具体的な問題・問題に対して（課題にとまらぬ）法的観点からの検討と議論ができるようになる。③ 上記①②を踏まえて、個々の社会的問題に関する自らの法的判断を構築して発信できるようになる。																			
法哲学B*	LAW300LA			同上																			
福祉社会論A*	SOC300LA	福祉社会論*	SOC200LA	この授業で、学生には下記のこと期待される。 A. 福祉社会の概念を理解し、福祉的な社会とは何かを構想する。 B. 社会による福祉とはどのようなものなのか、政府以外の福祉の供給源、具体的には家族や企業などに自給りを行いながら福祉を構築し、社会福祉をメタ的な視点から捉える力を養う。																			
福祉社会論B*	SOC300LA			この授業では、福祉社会の概念を理解し、福祉的な社会とは何かを構想するとともに、社会による福祉とはどのようなものなのか、政府以外の福祉の供給源、具体的には家族や企業などに自給りを行いながら福祉を構築し、社会福祉をメタ的な視点から捉える力を養う。																			
人文地理学セミナーA*	HUG300LA	人文地理学セミナー*	HUG200LA	現代世界を地理的に理解する視点＝世界観を養い、様々なテーマについて自分なりの意見を述べようとする。																			
人文地理学セミナーB*	HUG300LA			同上																			
文化人類学方法論A*	CUA300LA	文化人類学方法論*	CUA200LA	① アグリビジネスの世界支配の要因を理解する ② マレーシア、インドネシアのアブラヤム開発の要因を理解する ③ アグリビジネスにおける労働者の位置を理解する																			
文化人類学方法論B*	CUA300LA			1. アジア、特に東南アジアにおける開発主義について理解する 2. 開発主義により熱帯林が破壊されている状況を理解する 3. 熱帯林の資源管理の理想について理解する 4. 熱帯林をめぐる紛争の現実を理解する																			

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）					学習目標の分類									
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもつて学生の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuyou/gakubu</p>					<p>0 導入科目分野（取捨選択型） 大学生として必要となる汎用能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実用知識、自校の歴史と現状を把握し、本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系各学問分野における知識を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II 社会科学分野 社会科学領域の学問にある、思考、方法、理論を多面的に学ぶことができる。人間と社会の関わり、文化、社会、生活の諸面に発展する方法、スキルを習得する。専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え方の、探求の方法、表現方法を養う。</p> <p>III 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）、総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多岐な分野の基礎知識を基盤として、批判的に分析する能力。3. 専門領域での研究言語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得することにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII 専攻科目分野 1. 専攻領域の知識の習得により専門を深める。2. 生涯を通じて精神的・身体的・社会的な健康を維持し、自己実現に向けて積極的に行動する。3. 卒業後のキャリア形成において、継続的に学習し、成長することを志向する。4. 社会や国際社会で活躍するための知識・技能・継続的学習態度。</p>									
カリキュラム（科目一覧）														
<p>科目名 凡例：【履修対象学部】 ●…法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆…文 ◇…法・文・経営・国際文化 ◆…経営 ▽…法・文・経営 ◎…国際文化 □…法 ○…人間環境 ◇…キャリアデザイン</p>														
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例	◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目								
教養ゼミ I（古典を翻訳する）*	POL300LA			・政治思想史の古典的なテキストを正確に理解する能力を身につける。 ・現代の政治的状況を、歴史的な視点から相対化して理解する能力を身につける。 ・党派対立、腐敗、専制といった政治概念について理解する。										
教養ゼミ II（古典を翻訳する）*	POL300LA			同上										
人間行動学A*	PSY300LA			心身の発達過程を深く見ることによって、心身の発達過程（ライフサイクル）や発達過程の個人差を理解する。 ①発達心理学の知識、状況から、発達心理学的な現象や発達障害の個人差を説明し、適切な支援を行うことができる。 ②発達心理学の知識、状況から、発達心理学的な現象や発達障害の個人差を説明し、適切な支援を行うことができる。 ③発達心理学の知識、状況から、発達心理学的な現象や発達障害の個人差を説明し、適切な支援を行うことができる。										
人間行動学B*	PSY300LA			同上										
沖縄を考えるA*	ARSe300LA			毎回、授業内容に対する感想文（ミニレポート）を書き、理解を形として残す。沖縄の歴史と現在を知り、日本と沖縄の関係あるいは日本の政治・経済・文化の在り方について相対化して考える能力を身につける。										
沖縄を考えるB*	ARSe300LA			同上										
教養ゼミ I（国基で培う戦略的思考）*	POL300LA			基本的目標は次の通りである： 近代国家の発展と戦争の形態の変化に関する基本的な知識を得ること 国家と戦争の関係の歴史的变化に関する基本的な知識を得ること 将来の国家と戦争の変化、今後の両者の関係の変化について考察すること										
教養ゼミ II（国基で培う戦略的思考）*	POL300LA			基本的目標は次の通りである： 文明世界の誕生から現在に至る、疫病と国家（政治）と宗教の間の相互関係の歴史を学ぶこと によって、感染症が人類の歴史に与えた影響と今後の展望について考えること。										
ヨーロッパ政治経済論A*	ECN300LA	ヨーロッパ政治経済論A*	ECN300LA	・政治経済学のアプローチを身につける。 ・ヨーロッパを主軸とした世界の動向および情勢への関心を深めていけるベースが出来る。 ・複数のレンズを通して、溢れる情報の精査および情勢の理解が出来るようになる。										
ヨーロッパ政治経済論B*	ECN300LA	ヨーロッパ政治経済論B*	ECN300LA	・政治経済学のアプローチを身につける。 ・主にヨーロッパを主軸とした世界の動向および情勢への理解を深めていける。 ・多くの議論と議論に挑めることで、多角的な視点と偏りの少ない分析・考察が可能となる。										
教養ゼミ I（心理的ウェルビーイングを考えるA）*	PSY300LA			臨床心理学（カウンセリング）の文脈を軸として、人間の心の働きや発達を様々な切り口から捉え、その可能性を身につけることが出来るようになる。また、本講義が「心理的ウェルビーイングを向上させるために、教養ゼミI「心理的ウェルビーイングを考えるA」を履修することを期待する。」を履修し、この履修が自分のさまざまな経験に対する受講者自身の理解を深め、自分自身をよりよく理解するための「糧」になればと考えている。										
教養ゼミ II（心理的ウェルビーイングを考えるB）*	PSY300LA			臨床心理学（カウンセリング）の文脈を軸として、人間の心の働きや発達を様々な切り口から捉え、その可能性を身につけることが出来るようになる。また、本講義が「心理的ウェルビーイングを向上させるために、教養ゼミII「心理的ウェルビーイングを考えるB」を履修し、この履修が自分のさまざまな経験に対する受講者自身の理解を深め、自分自身をよりよく理解するための「糧」になればと考えている。										
法の人間学A*	LAW300LA	法の人間学A*	LAW300LA	①法制度と人間の生命や生き方が関わる事例を把握し、その中で立場や考え方の相違点・対立点を理解する。 ②現代社会の具体的な課題・問題を以て、多角的な視点からの根源的な分析検討ができるようになる。 ③上記①②を踏まえて、人間の生命や生き方に関する社会的課題について、自分の考えを合理的根拠に基づいて論じたり説明したりできるようになる。										
法の人間学B*	LAW300LA	法の人間学B*	LAW300LA	①法制度と人間の生命や生き方が関わる事例を把握し、その中で立場や考え方の相違点・対立点を理解する。 ②現代社会の具体的な課題・問題を以て、多角的な視点からの根源的な分析検討ができるようになる。 ③上記①②を踏まえて、人間の生命や生き方に関する社会的課題について、自分の考えを合理的根拠に基づいて論じたり説明したりできるようになる。										
自然科学系														
自然環境のしくみとその変容A*	ENV300LA	自然環境のしくみとその変容*	ENV200LA	・気象学、気候学の知識により自然環境を理解する。 ・自然環境のしくみとその変容について説明する。 ・自然環境のしくみとその変容を理解する。 ・自然環境のしくみとその変容を理解する。 ・人間によって変化した自然環境の諸問題とその対策について考察し、提案する。 ・気候変動と関係することにより、環境を改善する力をつける。 ・提案することによりプレゼンテーション能力を高める。質疑、意見、討議などにより議論する力をつける。										
自然環境のしくみとその変容B*	ENV300LA	自然環境のしくみとその変容*	ENV200LA	・気象学、気候学の知識により地球環境を理解する。 ・地球環境のしくみとその変容について説明する。 ・地球環境のしくみとその変容を理解する。 ・地球環境のしくみとその変容を理解する。 ・人間によって変化した地球環境の諸問題とその対策について考察し、提案する。 ・気候変動と関係することにより、環境を改善する力をつける。 ・提案することによりプレゼンテーション能力を高める。質疑、意見、討議などにより議論する力をつける。										
数理論理学A*	MAT300LA			最小論理の範囲で、推論規則を用いて演繹を表現することができる。										
数理論理学B*	MAT300LA			直観主義論理および古典論理の範囲で、推論規則を用いて演繹を表現することができる。										
計算と言語のしくみ*	MAT300LA			本講義では「コンピュータの構造とその上で言語が処理される仕組みの本質を把握し理解すること」を大きな目標としている。（例えば「簡単な命令の集まりで言語を記述するとき、皆さんは直ちに説明できるでしょうか？」処理系の裏側に隠れている複雑な動作原理を把握することは、コンピュータを操作する上で様々な場面で見られることとなる。）										
コンピュータと数理論理学*	MAT300LA			講義では「プログラムの全てを自分で設計・作成すること」を目指すが、あくまでも用意したプログラムを活用して「出来るだけ多くの事例に基づいて、コンピュータと数理論理の関わり」を目標としている。その代り、各々の講義で扱う論理的・プログラミングの内容は異なるので、利用するシステムも様々なものがある。（このことは、「1つの課題を解くまででなく、次の課題に影響を与えることが少ない」という利点がある。）										
確率の世界A*	MAT300LA			春学期の授業では、我々が普段からなんとなく使っている「確率論」の深い考え方を数式的に定式化し、代表的な確率分布である二項分布を理解することを目的とする。興味をもてるような題材を数多く用意するつもりである。										
確率の世界B*	MAT300LA			秋学期の授業では確率論の重要な応用分野のひとつである「統計学」を学ぶ。現在、高校では統計をまったく学ばないが、その「さわり」を教えるぐらいである。この講義ではもう少し本格的な統計を扱う。興味をもてるような題材を数多く用意するつもりである。										
集合論A*	MAT300LA			次のような疑問に対して答えることができる。 ・無限集合が持つ、有限集合とは異なる性質とは？ ・無限にも大小はあるか。1番、2番、…の先は？										
集合論B*	MAT300LA			次のような疑問に対して答えることができる。 ・物を並べ、つまり物の間に順番を与える、とは？ ・無限の物を並べられるか。1番、2番、…の先は？										
相対性理論と宇宙A*	PHY300LA			相対性理論と宇宙B ・一般相対性理論の論理的な理解の習得。 ・一般相対性理論の効果が顕著になるような非平凡な宇宙の物理的・幾何学的・数学的な現象の理解。										

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類											
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するために、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもつて学部教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuhyo/gakubu</p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なりテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践力、自校の歴史と現状を把握し、本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学問にある。思惟、方法、理論を多面的に学ぶことができる。人間とかわる歴史、文化、社会、生活の諸相に接近する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え、探求の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を適切に選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識と能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様な分野の英語資料を積極的に分析する能力。3. 専門領域での研究英語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻科目分野 1. 専攻領域の基礎知識について理解を深め、生涯を通じて体系的・継続的に社会的な課題の解決に貢献する能力を涵養する。2. 本学独自の教育環境の中で、主体的に学習する態度を涵養する。3. 本学で学ぶ意義を理解し、本学で学ぶ意義を自覚し、主体的に学習する態度を涵養する。4. 本学で学ぶ意義を理解し、本学で学ぶ意義を自覚し、主体的に学習する態度を涵養する。5. 本学で学ぶ意義を理解し、本学で学ぶ意義を自覚し、主体的に学習する態度を涵養する。6. 本学で学ぶ意義を理解し、本学で学ぶ意義を自覚し、主体的に学習する態度を涵養する。7. 本学で学ぶ意義を理解し、本学で学ぶ意義を自覚し、主体的に学習する態度を涵養する。8. 本学で学ぶ意義を理解し、本学で学ぶ意義を自覚し、主体的に学習する態度を涵養する。9. 本学で学ぶ意義を理解し、本学で学ぶ意義を自覚し、主体的に学習する態度を涵養する。10. 本学で学ぶ意義を理解し、本学で学ぶ意義を自覚し、主体的に学習する態度を涵養する。11. 本学で学ぶ意義を理解し、本学で学ぶ意義を自覚し、主体的に学習する態度を涵養する。12. 本学で学ぶ意義を理解し、本学で学ぶ意義を自覚し、主体的に学習する態度を涵養する。</p>											
カリキュラム（科目一覧）				到達目標概要											
科目名（2017年度以降入学者）				科目名（2016年度以前入学者）											
科目名	ナンバリング	科目名	ナンバリング	到達目標概要											
科目名凡例（履修対象学部）		科目名凡例（履修対象学部）													
●・・・法・文・経営・国際文化	☆・・・文	●・・・法・文・経営・国際文化	◆・・・経営												
○・・・法・文・経営	◇・・・国際文化	○・・・法・文・経営	◎・・・国際文化												
□・・・法	■・・・人間環境	□・・・法	■・・・人間環境												
◇・・・キャリアデザイン		◇・・・キャリアデザイン													
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要											
相対性理論と宇宙B*	PHY300LA														
現代の錬金術A*	PHY300LA	現代の錬金術*	PHY200LA	<ul style="list-style-type: none"> ・自然現象や我々の生活を支えている科学技術を理解するための基礎知識を身につける。 ・数々を構築している物質の成り立ちについて科学的な理解を持つことができる。 											
現代の錬金術B*	PHY300LA														
原子核と素粒子A*	PHY300LA	原子核と素粒子 - ミクロの世界 - *	PHY200LA	<ul style="list-style-type: none"> この講義では、原子核や素粒子を通してミクロの世界について、応用技術も含めて理解できるようにすることを目標としている。また元素の存在や原子の構造を理解することによって、「原子核と素粒子」での原子核・素粒子、宇宙についての理解の物となる知識の獲得を目指すとしている。新しい発見等を随時講義に取り上げながら、ミクロとマクロに対する現代物理学の最先端に接してもらう予定である。 											
原子核と素粒子B*	PHY300LA														
ボルボックス生物論A*	BI0300LA	ボルボックス生物論A*	BI0300LA	<ul style="list-style-type: none"> 1. 生命活動における情報（主に遺伝情報）の役割について、授業が扱う情報と対比しつつ理解する。 II. 学問としての生命科学についても情報論的な特徴を持つ。それと並行して、イテラティブな学習による知識の獲得となり、現在は「情報の洪水」が起きている。この情報量の増大に対応するため、情報科学の技術（データベースとインターネット）を取り入れて新しい方法論を生み出す。その現状を理解し、各自の専門に役立ててもらう。 											
ボルボックス生物論B*	BI0300LA	ボルボックス生物論B*	BI0300LA	<ul style="list-style-type: none"> 生物学における知識のあり方が物理・化学とは大きく異なることを理解する。これにより日常生活する生物に関する情報をより的確に把握し、活用できるようにすることを旨とする。 											
イオンの科学A*	CHM300LA	イオンの科学*	CHM200LA	<ul style="list-style-type: none"> イオンは、物質から電気エネルギーを取り出したり、美しい光沢を持った金属の製造だけでなく、有機物の合成や薬にまで活用されている。化学反応の場でも重要な役割を果たしています。これらの現象とイオンの性質の関係を理解することで、身の回りの物質や製品についてより深い興味を引き出すことを目標とします。 											
イオンの科学B*	CHM300LA			同上											
光と色の科学A*	CHM300LA	光と色の科学*	CHM200LA	<ul style="list-style-type: none"> 人間の目がどうやって色を認識するかが理解できます。光と色の関係、色覚、色覚の異常などについて、自然界にある色、あるいは人工的に作り出された色と光の関係を知りたい。分子や原子の構造を詳しく理解しながら、光と物質が作り出す身の回りのいろいろな現象の仕組みを理解することを目標とします。 											
光と色の科学B*	CHM300LA			同上											
物質の科学A*	CHM300LA	物質科学*	CHM200LA	<ul style="list-style-type: none"> 本授業では、石けんからエッセンスやオイルまで、数々に身近な物質を幅広く取り扱います。化学実験を取り入れた講義を行い、各テーマに現れる物質の性質や反応について基礎的に理解することを目標とします。作成したものの一部は持ち帰ることが出来るので、授業に対する興味が増すと期待されます。また、これまでで学んだことがなくても授業を理解できるように配慮いたします。 											
物質の科学B*	CHM300LA			同上											
ITリテラシー*	PRI300LA	ITリテラシー*	PRI200LA	<ul style="list-style-type: none"> 講義形式で、情報技術に必要な基本的な知識を習得することを目標とする。計算をする問題だけでなく、社会科学分野での問題と情報通信技術との関わりについての話題にも関心を持ち、自分で解決する能力を養う。可能な場合は、情報に関する初歩の資格試験に合格することを目標とする。 											
コンピュータ科学*	PRI300LA			同上											
人間と地球環境*	BI0300LA	人間と地球環境*	BI0200LA	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な環境問題を理解する上で不可欠な科学的基礎知識を習得すること。 ・環境問題の科学的側面だけでなく、関連する社会的問題を理解すること。 ・各問題の関連性を理解し、人間社会が直面している問題の全体像を把握すること。 											
Human Impact on the Global Environment*	BI0300LA	Human impact on the global environment*	BI0200LA	<ul style="list-style-type: none"> This course provides students with opportunities to learn about currently important ecological and social issues in English. As such, the course objectives are: "to understand basic scientific concepts required to comprehend various environmental problems," "to understand social problems related to the environmental problems dealt with in this course," and "to understand interrelated nature of these problems to grasp the big picture of the current state of human society." 											
教養ゼミⅠ（自然史～進化生物学：ヒト・自然・生物と文化のダイナミズム～）*	BI0300LA	自然史*	BI0200LA	<ul style="list-style-type: none"> 命を考えるための基礎としての自然と人間についての価値観を考え、社会活動・社会生活の中に活かすことの出来るように説明出来ること。年度の最後に、種々の資料を組み合わせ、各自の成果を発表にまとめる。 											
教養ゼミⅡ（自然史～進化生物学：ヒト・自然・生物と文化のダイナミズム～）*	BI0300LA			同上											
バイオイメージングの世界A*	BAB300LA	バイオイメージングの世界A*	BAB300LA	<ul style="list-style-type: none"> そのために、本授業ではデジタルカメラを使って生物が生きている様子記録し、その記録画像を動画として編集したり、画像解析ソフトウェアで数値解析する事で生きている細胞の観察に挑戦します。その過程で、生き物について学び、新しい発見をする喜びを体験して頂く事を目標とします。 											
バイオイメージングの世界B*	BAB300LA	バイオイメージングの世界B*	BAB300LA	<ul style="list-style-type: none"> 春学期の「バイオイメージングの世界A」で学んだ技術を利用して、各組ごとに、独自のテーマを設定して生命活動のしくみを画像記録し、その解析を行います。これらの活動を通じて、班ごとのプロジェクト遂行能力を身につけて頂くことを目標とします。 											
教養ゼミⅠ（持続可能社会のための化学）*	CHM300LA	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能な社会を実現するために提唱されている構想は、科学技術の進歩によって実現可能に変わっていくものが多いが、いかに実現しやすくなるかは、これらの構想の中から最も有効なものを見極めるためには、化学的視点から「その実現」が不可欠です。そのような持続可能な社会を実現するための化学を習得することが本授業の到達目標です。 											
教養ゼミⅡ（持続可能社会のための化学）*	CHM300LA	—	—	同上											
言語系															
第三外国語としてのドイツ語A*	LANg300LA	ドイツ語初級Ⅰ*	LANg200LA	<ul style="list-style-type: none"> 初級ドイツ語としての必要な文法事項を習得し、また、ドイツ語の表現を身につける。次の段階のドイツ語に取り組める初級ドイツ語の理解力・表現力の養成をめざす。 											
第三外国語としてのドイツ語B*	LANg300LA	ドイツ語初級Ⅱ*	LANg200LA	<ul style="list-style-type: none"> 春学期に学んだことを確実に理解し、ドイツ語の基本的な文法の全体像の習得を目指す。 											

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類									
<p>幅広い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuhyo/gakubu</p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実用知識・自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学問の基礎となる、思想、方法、理論を多角的に学ぶことができる。人間と社会の関わり、文化、社会、生活の諸相に接近する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え方の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様な一文字の英語資料を正確に批判的に分析する能力。3. 専門領域での研究言語および国際化としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻科目分野 1. 専攻領域の基礎知識について理解を深め、生涯を通じて専攻・専門的・社会的な課題の解決に貢献する能力を涵養する。2. 専攻領域の基礎知識を応用して、社会的課題の解決に貢献する能力を涵養する。3. 専攻領域での研究言語および国際化としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p>									
カリキュラム（科目一覧）				記号凡例 ◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目									
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要									
ドイツ語コミュニケーション中級A*	LANG300LA	ドイツ語コミュニケーションⅢ*	LANG300LA	この授業では特に話す能力とリスニングの力を伸ばすことによりドイツ語のコミュニケーション能力を総合的にステップアップします。これまでに学習した文法的应用と、新たに学ぶ表現や語彙を会話で実践的に活用できるようにすることを目標としています。									
ドイツ語コミュニケーション中級B*	LANG300LA	ドイツ語コミュニケーションⅣ*	LANG300LA	同上									
ドイツ語圏の公共哲学A*	PHL300LA	ドイツ語圏の公共哲学A*	PHL300LA	公共哲学についての基本的な概念とそれぞれの概念が持つ問題意識を理解する。ドイツ語圏の政治に関わる話題について基礎的な理解を養う。哲学的な思考に基づいて、レポートを作成できる。									
ドイツ語圏の公共哲学B*	PHL300LA	ドイツ語圏の公共哲学B*	PHL300LA	公共哲学についての基本的な概念とそれぞれの概念が持つ問題意識を理解する。ドイツ語圏の政治に関わる話題について基礎的な理解を養う。哲学的な思考に基づいて、レポートを作成できる。									
ドイツの思想A*	PHL300LA	ドイツの思想Ⅰ*	PHL300LA	初期ニーチェを中心として、ニーチェ思想の基本特徴をとらえる。ニーチェのテクストにふれることによって、ニーチェ思想に対する理解を深める。概論的なニーチェ論に達できないニーチェ思想の豊かさ（多義性）、可能性、問題点を捉える。									
ドイツの思想B*	PHL300LA	ドイツの思想Ⅱ*	PHL300LA	中期および後期ニーチェを中心として、ニーチェ思想の基本特徴をとらえる。ニーチェのテクストにふれることによって、ニーチェ思想に対する理解を深める。概論的なニーチェ論に達できないニーチェ思想の豊かさ（多義性）、可能性、問題点を捉える。									
カルチュラル・スタディーズで見るドイツ語圏A*	LIT300LA	ドイツの文学Ⅰ*	LIT300LA	文学作品を詳細に読み、作品が成立する背景の理解とともに、テクストの読解と分析を通じて、作品世界を客観的かつ総合的に把握することができるようになる。									
カルチュラル・スタディーズで見るドイツ語圏B*	LIT300LA	ドイツの文学Ⅱ*	LIT300LA	同上									
ドイツ語圏の芸術A*	ART300LA	ドイツの芸術Ⅰ*	ART300LA	ドイツ語圏の芸術の歴史や特徴、代表的な作家や作品について理解を深める。また、芸術の社会的役割や文化政策についても理解を深める。ドイツ語圏の芸術の歴史や特徴、代表的な作家や作品について理解を深める。また、芸術の社会的役割や文化政策についても理解を深める。									
ドイツ語圏の芸術B*	ART300LA	ドイツの芸術Ⅱ*	ART300LA	ドイツ語圏の芸術の歴史や特徴、代表的な作家や作品について理解を深める。また、芸術の社会的役割や文化政策についても理解を深める。ドイツ語圏の芸術の歴史や特徴、代表的な作家や作品について理解を深める。また、芸術の社会的役割や文化政策についても理解を深める。									
比較文化A*	ARSK300LA	比較文化Ⅰ*	ARSK300LA	異文化理解能力を高める。映画と文化について語れるようになること。作品を批評的に読み解き、分析できる理論的な思考を身につけること。									
比較文化B*	ARSK300LA	比較文化Ⅱ*	ARSK300LA	同上									
第三外国語としてのフランス語A*	LANF300LA	フランス語初級Ⅰ*	LANF200LA	実用フランス語技能検定試験（仏検）4級～5級レベル到達を目指す。フランス語文法の基礎に加えて、現代フランス語圏社会の状況を知る。									
第三外国語としてのフランス語B*	LANF300LA	フランス語初級Ⅱ*	LANF200LA	同上									
上級フランス語A*	LANF300LA	フランス語中級Ⅰ*	LANF300LA	フランス語検定試験・準2級程度の知識、またはフランス文学科を除く大学院の入学試験に対応できる読解力を身につけることを目標とします。									
上級フランス語B*	LANF300LA	フランス語中級Ⅱ*	LANF300LA	同上									
フランス語コミュニケーション(中・上級)A*	LANF300LA	フランス語コミュニケーションⅢ*	LANF300LA	Ce cours s'adresse à des étudiants confirmés, notamment à ceux qui souhaitent passer l'examen de type DELF (niveau A2, B1...) ou "baccalauréat" (niveau B2). Il propose aussi aux examens de type DELF (niveau A2, B1...) ou "baccalauréat" (niveau B2). Par ailleurs, les étudiants doivent exposer leurs objectifs au premier cours d'orientation. Le programme de ce cours pourra être modifié selon leurs besoins.									
フランス語コミュニケーション(中・上級)B*	LANF300LA	フランス語コミュニケーションⅣ*	LANF300LA	Ce cours s'adresse à des étudiants relativement confirmés (niveau B2-B1), notamment à ceux qui travaillent de France ou à ceux qui vont y aller. Il propose aussi aux examens de type DELF ou "baccalauréat". Le détail de la lecture et de l'écriture d'une meilleure compréhension et production de l'écrit sans oublier l'oral. (この授業は中上級者向きです)									
検定フランス語(中・上級)A*	LANF300LA	—	—	フランス語検定3級および準2級合格を目指す。仏検受験を予定している人、または将来的に受験したいと考えている人が受講することが望ましい。									
検定フランス語(中・上級)B*	LANF300LA	—	—	同上									
フランス語表現法A*	LANF300LA	フランス語表現法Ⅰ*	LANF300LA	DELF/DALFの試験も視野に入れながら、フランス語でまとめた文章を書く能力を目指す。まずは、一文ごとの正しい文章構造を理解した上で、文章と文章との接続関係の重要性を認識できるようにする。									
フランス語表現法B*	LANF300LA	フランス語表現法Ⅱ*	LANF300LA	同上									
フランス語講義A*	LANF300LA	フランス語講義Ⅰ*	LANF300LA	仏検準2級から2級程度のレベル到達を目指す。									
フランス語講義B*	LANF300LA	フランス語講義Ⅱ*	LANF300LA	同上									
第三外国語としてのロシア語A*	LANR300LA	ロシア語初級Ⅰ*	LANR200LA	ロシア語の文字を読み書きすることができる。ロシア語の文法の基本を説明することができる。									

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類									
<p>幅広い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuhyo/gakubu</p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践力、自校の歴史と現状を把握し、本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 1. 社会科学領域の学問に学ぶことができる。2. 人間とのかかわる歴史、文化、社会、生活の諸相に探究する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え方、探求の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様な一歩の英語資料を理解し、批判的に分析する能力。3. 専門課程での研究言語および国際化としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 諸（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻科目分野 1. 専攻科目の履修の過程において、深い知識、広い視野、批判的思考力、創造力、協働力、社会貢献力、国際化力、リーダーシップ、キャリアデザイン能力を涵養する。2. 卒業論文の作成を通じて、主体的な研究能力を涵養する。3. 卒業論文の作成を通じて、他者と協働する能力を涵養する。</p>									
カリキュラム（科目一覧）				記号凡例 ◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目									
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要									
第三外国語としてのロシア語B*	LANr300LA	ロシア語初級II*	LANr200LA	簡単な会話をロシア語で行える。必要最低限の情報をロシア語の文章から得る、またロシア語で伝えることができる。									
第三外国語としてのロシア語中級A*	LANr300LA	ロシア語中級I*	LANr200LA	社会・文化に関する読んだ文書などをロシア語で読解・理解できること。さらに同じレベルの文書の翻訳（露和・和露）ができること。									
第三外国語としてのロシア語中級B*	LANr300LA	ロシア語中級II*	LANr200LA	同上									
実用ロシア語A*	LANr300LA	ロシア語コミュニケーションI*	LANr300LA	授業で学んだテーマについてロシア語で会話ができること。ロシア語能力試験（TPKPI）B1-B2レベルの文章を聞き取りできること。同じレベルのロシア語能力試験（TPKPI）会話試験（Диалогическая речь）に向けて準備できること。									
実用ロシア語B*	LANr300LA	ロシア語コミュニケーションII*	LANr300LA	同上									
ロシア語講義A*	LANr300LA	ロシア語講義I*	LANr300LA	辞書を用いてロシア語の文章を読解することができる。ロシア語の質問を理解し、的確にロシア語で答えることができる。読解した内容を自分の言葉（ロシア語、日本語）で表現することができる。									
ロシア語講義B*	LANr300LA	ロシア語講義II*	LANr300LA	辞書を使ってロシア語の文章を読解することができる。ロシア語の質問を理解し、的確に答えることができる。読解した内容を自分の言葉で表現することができる。やさしい日本語の文章をロシア語で表現することができる。ロシア語の会話を理解し、的確に答えることができる。									
時事ロシア語A*	LANr300LA	時事ロシア語I*	LANr300LA	授業で学んだテーマに関するロシア語の新聞記事などの読解ができること。そのテーマに関するロシア語能力試験（TPKPI）B1-B2レベルの文章を聞き取りできること。									
時事ロシア語B*	LANr300LA	時事ロシア語II*	LANr300LA	同上									
第三外国語としての中国語A*	LANc300LA	中国語初級I*	LANc200LA	・ピンインで記された中国語の音節を正しく発音でき、綴るようになる。二音節の声調パターンを正確に発音でき、それを同じ音節パターンの別の語句の発音に適用できるようになる。・初歩的な文法の学習を通じて、中国語を構成する文（法）成分を認識、識別できるようになる。									
第三外国語としての中国語B*	LANc300LA	中国語初級II*	LANc200LA	発音の知識、能力の定着を目指すと共に、特に抽象的に文法的機能を理解し、いわゆる虚詞の習熟に意を用いる。									
第三外国語としての中国語中級A*	LANc300LA	中国語中級I*	LANc200LA	休講									
第三外国語としての中国語中級B*	LANc300LA	中国語中級II*	LANc200LA	休講									
中国語視聴覚中級A*	LANc300LA	—	—	2年生で学んだ基礎的な中国語運用能力を伸ばし、よくに中国語の「音」に慣れ、リスニング力を向上させることが目標です。正確な中国語の発音を身につけて、より自然な中国語を身に付けることを目標とする。									
中国語視聴覚中級B*	LANc300LA	—	—	同上									
中国語コミュニケーション中級A*	LANc300LA	中国語コミュニケーションⅢ*	LANc300LA	これまで学習した中国語の文法・文型が定着し、自分の学生生活（留学生活も含む）だけでなく、日本社会の事情や慣習、または留学先で見た異文化社会のことを中国語で紹介することができる。また、他の人の話話が聞き取り、そのうえ、質問をしたりして互いに会話のやりとりができる。									
中国語コミュニケーション中級B*	LANc300LA	中国語コミュニケーションⅣ*	LANc300LA	同上									
中国語講義A*	LANc300LA	中国語講義I*	LANc300LA	中国語の語彙を増やし、文章に慣れ、読解力を深めることを目指します。									
中国語講義B*	LANc300LA	中国語講義II*	LANc300LA	同上									
中国語講義中級A*	LANc300LA	時事中国語I*	LANc300LA	簡単な中国語の新聞を読むことができ、中級等の実力テストで得点20%増を目指します。									
中国語講義中級B*	LANc300LA	時事中国語II*	LANc300LA	中国の新聞をスムーズに読むことができ、中国語上級実力試験に対応できるレベルを目指します。									
中国語作文中級A*	LANc300LA	中国語表現法Ⅲ*	LANc300LA	学校生活や日常生活に必要なこと、自分自身のことなどを中国語で書いて表現する能力を高めることを目指します。それと同時に作った文を正しい音調と自然なリズムで話せるようにも指導します。									
中国語作文中級B*	LANc300LA	中国語表現法Ⅳ*	LANc300LA	同上									
資格中国語中級A*	LANc300LA	検定中国語Ⅲ*	LANc300LA	この授業の到達目標は以下の通りである。 (1) 過去問題のディクテーションを通じて、HSK3級合格に必要なリスニング力を身につける。 (2) 過去問題を解き、HSK3級合格に必要な文法力と語彙力、作文力を身につける。									
資格中国語中級B*	LANc300LA	検定中国語Ⅳ*	LANc300LA	この授業の到達目標は以下の通りである。 (1) 過去問題のディクテーションを通じて、HSK4級合格に必要なリスニング力を身につける。 (2) 過去問題を解き、HSK4級合格に必要な文法力と語彙力、作文力を身につける。									

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類																			
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuyho/gakubu</p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践力、自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学問の基礎にある、思想、方法、理論を多面的に学ぶことができる。人間と社会の歴史、文化、社会、生活の諸相に接近する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え方の、探求の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様な一時的な英語資料を批判的に分析する能力。3. 専門課程での研究言語および国際化としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 諸（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻領域分野 1. 専攻領域の調査・研究について理解を深め、生涯を通じて体系的・継続的に社会的な課題の解決策の探求に資する基礎的な知識や能力を涵養する。2. 卒業論文の執筆に際して言語運用能力を高め、必要に応じて英語圏の学術論文の執筆や国際会議への参加などを行うための知識・技能・継続的学習態度を涵養する。</p>																			
カリキュラム（科目一覧）				記号凡例 ◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目																			
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要																			
資格中国語上級A*	LANc300LA	検定中国語Ⅲ*	LANc300LA	学校生活や日常生活に必要なこと、自分自身のことなどを中国語で書いて表現する能力を高めることを目指します。それと同時に作った文を正しい声調と自然なリズムで話せるようにも指導します。HSK5、6級が取れるよう目標にします。																		◎	
資格中国語上級B*	LANc300LA	検定中国語Ⅳ*	LANc300LA	同上																			◎
中国語聴解・通訳A*	LANc300LA	中国語コミュニケーションⅢ*	LANc300LA	これまで学習した中国語の文法・文型が定着し、自分の学生生活（留学生活も含む）だけでなく、日本社会の事情や慣習、または留学先で展開した異文化社会のことや中国語で紹介することができる。また、他人のお話が聞き取れ、そのうえ、質問をしたりして互いに会話がやりとりができる。																			◎
中国語聴解・通訳B*	LANc300LA	中国語コミュニケーションⅣ*	LANc300LA	同上																			◎
中国語聴解・通訳C*	LANc300LA	中国語表現法Ⅲ*	LANc300LA	学校生活や日常生活に必要なこと、自分自身のことなどを中国語で書いて表現する能力を高めることを目指します。それと同時に作った文を正しい声調と自然なリズムで話せるようにも指導します。																			◎
中国語聴解・通訳D*	LANc300LA	中国語表現法Ⅳ*	LANc300LA	同上																			◎
第三外国語としてのスペイン語A*	LANs300LA	スペイン語初級Ⅰ*	LANs200LA	スペイン語の特徴を把握し、正しく発音する。自分の身の回りのことについて、スペイン語で表現できるようにする。スペイン語が話されている国の概要を理解する。																			◎
第三外国語としてのスペイン語B*	LANs300LA	スペイン語初級Ⅱ*	LANs200LA	動詞の現在時制の活用と用法を覚える。簡単な日常会話・文章読解・作文ができるようになる。スペイン語圏の社会や文化に関する理解を深める。																			◎
第三外国語としてのスペイン語中級A*	LANs300LA	スペイン語中級Ⅰ*	LANs200LA	1課ごとにひと月づつ、スペイン語圏の祝祭を紹介しているテキストを読解しながら、学習した文法事項を応用させ、中級レベルの長文読解ができるようになる。また、授業で取り上げるテキスト等を入力し、スペイン語圏の文化や社会に関する理解を深める。																			◎
第三外国語としてのスペイン語中級B*	LANs300LA	スペイン語中級Ⅱ*	LANs200LA	同上																			◎
スペイン語上級A*	LANs300LA	スペイン語上級Ⅰ*	LANs300LA	新聞や小説など、中身の濃い文章を理解できるようになる。日常会話だけでなく、複雑な内容の議論ができるようになる。DELEで言えば、B2-C1レベル。																			◎
スペイン語上級B*	LANs300LA	スペイン語上級Ⅱ*	LANs300LA	同上																			◎
スペイン語コミュニケーション中級A*	LANs300LA	スペイン語コミュニケーションⅢ*	LANs300LA	口頭表現力の訓練を中心としつつ、より高度なスペイン語力の習得の強化をめざす。																			◎
スペイン語コミュニケーション中級B*	LANs300LA	スペイン語コミュニケーションⅣ*	LANs300LA	同上																			◎
スペイン語講読A*	LANs300LA	—	—	新聞記事や小説など、さまざまなジャンルのスペイン語の文章を、辞書を引きながら読解することができるレベルをめざす。																			◎
スペイン語講読B*	LANs300LA	—	—	春学期にひきつづき、新聞記事や小説など、さまざまなジャンルのスペイン語の文章を、辞書を引きながら読解することができるレベルをめざす。																			◎
第三外国語としての朝鮮語A*	LANk300LA	朝鮮語初級Ⅰ*	LANk200LA	・正確に発音できるようになること。 ・動詞と「ですます」を理解し、簡単な読み書きができるようになること。																			◎
第三外国語としての朝鮮語B*	LANk300LA	朝鮮語初級Ⅱ*	LANk200LA	・活用の基礎を身につけること。 ・簡単な文を作文できるようになること。																			◎
第三外国語としての朝鮮語中級*	LANk300LA	朝鮮語中級Ⅰ*	LANk200LA	基本会話ができること。																			◎
—	—	朝鮮語中級Ⅱ*	LANk200LA	簡単な自分の感想が朝鮮語で話せることができること。																			◎
教養ゼミⅠ (Issues in Modern Japanese Society) *	LANe300LA	—	—	This intermediate to advanced English course (Level 4) examines various important issues in modern Japanese society. Students will learn about different societal problems facing Japan and to give their own opinion in English.																			◎
教養ゼミⅡ (Issues in Modern Japanese Society) *	LANe300LA	—	—	This intermediate to advanced English (Level 4) course examines various current issues related to modern Japanese society. Students will learn to give their own opinion in English, discuss various topics, and argue a point using different perspectives.																			◎
教養ゼミⅠ (映画・映像で学ぶ文化・歴史・芸術) *	LANg300LA	ドイツ語講読Ⅰ*	LANg300LA	文化や芸術作品を通じて、ドイツとフランスの相互の文化的な影響関係を理解する。																			◎
教養ゼミⅡ (映画・映像で学ぶ文化・歴史・芸術) *	LANg300LA	ドイツ語講読Ⅱ*	LANg300LA	文化や芸術作品を通じて、ヨーロッパや世界に対してドイツとフランスの果たしてきた影響や、また受け取ってきた刺激がどのようなものであったかを理解する。																			◎
教養ゼミⅠ (人物と映像からみる「ポピュリズム」)	ARSA300LA	—	—	必ずしも現代のヨーロッパについて専門的に学んだことのない方をふくめ、これからの時代を生きていく人びとに必要な民主主義にかんする教養（市民性）の意味におけるcitizenshipを身につける。																			◎

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類									
幅広い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にLLAC（市ヶ谷基礎）科目をもつて学生の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuhyo/gakubu				0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要ならテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実用知識・自校の歴史と現状を把握し、本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。									
				I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。									
カリキュラム（科目一覧） 科目名凡例（履修対象学系） ◆・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ●・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ▽・・・法・文・経営 ○・・・国際文化 ●・・・法 ☆・・・人間環境 □・・・キャリアデザイン				II. 社会科学分野 1. 社会科学領域の学問の基盤となる、思想、方法、理論を系統的に学ぶことができる。2. 人間とのかかわる歴史、文化、社会、生活の課題に接近する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え方、探求の方法、表現方法を養う。									
科目名（2017年度以降入学者）				科目名（2016年度以前入学者）				到達目標概要				記号凡例 ◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目	
				Elementary Health and Physical Education ◆■				HSS100LA					
外国語科目 選択基礎科目 情報学分野													
Elementary Information Technology ◆■				PRI100LA				You will never get be drowned in the information sea and can create a new business using information technology after this course.					
キャリア分野													
Elementary Career Development ◆■				CAR100LA				To be well trained on writing key contents and on treating informations. To learn how to collect, how to evaluate and how to make publications. To understand connection between university studies and business fields. To strengthen communication skills.				◎	
リベラルアーツ科目 情報学分野													
Information Technology ◆■				PRI200LA				You will never get be drowned in the information sea and can create a new business using information technology after this course.				◎	
人文科学分野													
Humanities A ◆■				ART200LA				You will: - learn to recognize important works of Japanese art and representative examples of Japanese traditional music. - learn how to study a particular work in detail, situating it within the flow of Japan's cultural history, and analyzing its structural components. - gain a broad grasp of Japanese cultural history, including elements such as various genres of performing arts, that are often lacking in courses on the Japanese arts.				◎	
Humanities B ◆■				ARSz200LA				Through a variety of media, this course seeks to firstly, give students a thorough understanding of key events in the US from the end of World War II to the onset of the century. In addition, students will be able to comprehend how those events impacted not only on the course of modern US history, but their wider effect throughout the world, especially in the Asia-Pacific region.				◎	
社会科学分野													
Social Science A ◆■				POL200LA				Students are expected to understand the basic concepts of international relations and use them as analytical tools to understand contemporary issues in East Asia through more insightful discussion and substantial dialogues.				◎	
Social Science B ◆■				POL200LA				Upon completing this class, students should be able to: Identify the major puzzles within the study of Japanese political economy. Be able to engage articulately in these conversations both orally and in written form, and to be capable of applying learning from this field to the analysis of contemporary political economy in other regional contexts.				◎	
自然科学分野													
Natural Science A ◆■				BLS200LA				This course provides students with opportunities to learn about currently pressing issues in the world. As such, the course includes: - to understand basic scientific concepts and their application to environmental environmental problems. - to understand social and environmental problems dealt with in this course. - to understand interrelated nature of these problems to assess the big picture of the current state of human society.				◎	
Natural Science B ◆■				BSC200LA				The goal of this course is for student to learn environmental problems through chemistry. The objective is entirely environmental problems in the world. - to learn them you understand basic chemistry. - they think about solving the imminent problems by themselves.				◎	
言語教育（英語）分野													
Intercultural Communication A ◆■				HIS200LA				Students will understand the importance of Asia from the late 19th century to the present, and the interrelations between Japan, America, Europe, and Asia. In addition, students will be able to analyze the impact of the world on Japan, and the impact of Japan on the world. Students will become active in their studies, and will participate in and organize.				◎	
Intercultural Communication B ◆■				LNG200LA				In this course, you will - cultivate your understanding of the relationship between culture, language, and literacy. - be able to analyze examples of and reasons for culture change and learn to use concepts such as globalization, generalization, and regionalization in your analysis. - be able to reflect on your international experiences and difficulties with other obstacles and - be able to relate to others respectfully to come up with constructive solutions to cultural misunderstandings.				◎	
Intercultural Communication C ◆■				POL200LA				In this course, you will become able to - cultivate your understanding of the relationship between language form, meaning/function, and context (become familiar with the varieties of how and how language is used and analyze authentic language samples. - understand cultural value and appreciate how language use in a world language. The course will also provide an opportunity for you to reflect on intercultural misunderstandings and respectful and peaceful conflict resolution.				◎	
Intercultural Communication D ◆■				LNG200LA				In this course, you will become able to 1) understand and appreciate artistic forms of language education, 2) understand social activities behind artistic expressions, and 3) participate in an art-based approach to language learning/training using your creativity. You will also reflect on your own reactions to an artistic approach to language education and social justice, and consider how this learning may influence your worldview.				◎	
言語教育（語学）分野													
Intercultural Communication E ◆■				ARSz200LA				The goal of the course is to provide the students with cultural knowledge and cultural facts to be applied to the study of intercultural communication and cross-cultural relations. Students will be able to analyze the relationship between the culture and the society, and the impact of the culture on the society. Students will become active in their studies, and will participate in and organize.				◎	
Intercultural Communication F ◆■				ARSz200LA				To understand the history, formation and development of French culture in North America.				◎	
保健体育分野													
Health and Physical Education ◆■				HSS200LA				The goals of this class are: - to understand mental function and women's physicality, - to understand the concepts of reproductive health, rights, and freedom, - to consider how we can empowerment girls and women, and - to develop new ideas on health promotion for girls and women.				◎	
キャリア分野													
Career Development Skills ◆■				CAR200LA				To be well prepared to work with Japanese. To understand what is happening in the various business sites. "Seeing is Believing" is adopted to approach on goal.				◎	